

こどもみらい住宅支援事業

対象建材・設備に関する 登録及び運用マニュアル①

開口部の断熱改修

ガラス交換
内窓設置
外窓交換
ドア交換

生活騒音への配慮に資する開口部の改修

ガラス交換
内窓設置
外窓交換
ドア交換

防犯性の向上に資する開口部の改修

外窓交換
ドア交換

目次

■ はじめに	2P
■ 事業スキームとメーカー等の役割	3P
■ 対象となる建材・設備の基準①～②	4P～5P
■ 対象となる開口部の仕様例①～③	6P～8P
■ 開口部の参照表	9P
■ 建材・設備の型番登録について①～②	10P～11P
■ 対象製品登録リストの記入見本及び項目説明	12P～34P
ガラス【省エネ】	記入見本 13P
	項目説明 14P
【防音】	記入見本 15P
	項目説明 16P
内窓【省エネ＋防音】	記入見本 17P
	項目説明 18P
外窓【省エネ】	記入見本 19P
	項目説明 20P
外窓【防音】	記入見本 21P
	項目説明 22P
外窓【防犯】	記入見本 23P
	項目説明 24P
外窓【省エネ＋防犯】	記入見本 25P
	項目説明 26P
ドア【省エネ】	記入見本 27P
	項目説明 28P
ドア【防音】	記入見本 29P
	項目説明 30P
ドア【防犯】	記入見本 31P
	項目説明 32P
ドア【省エネ＋防犯】	記入見本 33P
	項目説明 34P
■ 性能証明書について	36P～42P
性能証明書の発行について	37P
ガラスの性能証明書サンプル	38P～39P
内窓の性能証明書サンプル	40P
外窓の性能証明書サンプル	41P
ドアの性能証明書サンプル	42P
■ 資料	44P～46P
注意事項	45P
対象建材・設備の補助額	46P

はじめに

- 本書は、「こどもみらい住宅支援事業」の改修・設置工事において、対象となる建材・設備の製品登録及び、登録後の運用に関するマニュアルです。
- 「こどもみらい住宅支援事業」の対象となる建材・設備の製品登録は、製造物責任法（PL法）に規定する「製造業者等」が行うものとします。本書では以下、「製造業者等」を「メーカー等」と記します。
- メーカー等のご担当者は、「こどもみらい住宅支援事業」におけるメーカー等の役割をご理解いただき、建材・設備の製品登録及び、登録後の運用について、ご協力をお願いいたします。
- 対象となるリフォーム工事と建材・設備の一覧

改修・設置工事		建材・設備	製品登録	証明書		
①	開口部の断熱改修	ガラス交換	ガラス	必要	性能証明書	工事写真（工事前後）
		内窓設置	内窓	必要	性能証明書	工事写真（工事前後）
		外窓交換	外窓	必要	性能証明書	工事写真（工事前後）
		ドア交換	ドア	必要	性能証明書	工事写真（工事前後）
②	外壁、屋根・天井又は床の断熱改修	断熱材（ボード・マット系・畳床用）	必要	納品証明書（指定様式）	工事写真（工事中）	
		断熱材（吹込み・吹付け）	必要	施工証明書（指定様式）	工事写真（工事中）	
③	エコ住宅設備の設置	太陽熱利用システム	必要	性能証明書	工事写真（工事前後）	
		節水型トイレ	掃除しやすい機能有	必要	納品書の写し	工事写真（工事前後）
			上記以外			
		高断熱浴槽	必要	性能証明書	工事写真（工事前後）	
		高効率給湯機	必要	納品書の写し	工事写真（工事前後）	
		節湯水栓	必要	納品書の写し	工事写真（工事前後）	
④	子育て対応改修	家事負担軽減に資する住宅設備	ビルトイン食器洗機	必要	納品書の写し	工事写真（工事前後）
			掃除しやすいレンジフード	必要	納品書の写し	工事写真（工事前後）
			ビルトイン自動調理対応コンロ	必要	納品書の写し	工事写真（工事前後）
			浴室乾燥機	必要	納品書の写し	工事写真（工事前後）
			宅配ボックス	必要	性能証明書	工事写真（工事前後）
	生活騒音への配慮に資する開口部の改修	防犯性の向上に資する開口部の改修	外窓交換	必要	性能証明書	工事写真（工事前後）
			ドア交換	必要	性能証明書	工事写真（工事前後）
		ガラス交換	必要	性能証明書	工事写真（工事前後）	
			内窓設置	必要	性能証明書	工事写真（工事前後）
			外窓交換	必要	性能証明書	工事写真（工事前後）
			ドア交換	必要	性能証明書	工事写真（工事前後）
キッチンセットの交換を伴う対面化改修	不要	平面図（工事後）	工事写真（工事前後）			
⑤	耐震改修	*****	不要	耐震改修証明書（指定様式）等	工事写真（工事中）	
⑥	バリアフリー改修	手すりの設置	*****	不要	*****	工事写真（工事前後）
		段差解消	*****	不要	*****	工事写真（工事前後）
		廊下幅等の拡張	*****	不要	*****	工事写真（工事前後）
		ホームエレベーターの新設	ホームエレベーター	必要	性能証明書	工事写真（工事前後）
		衝撃緩和畳の設置	衝撃緩和畳	必要	性能証明書	工事写真（工事前後）
⑦	空気清浄機能・換気機能付きエアコンの設置		必要	納品書の写し	工事写真（工事前後）	

事業スキームとメーカー等の役割

事業スキーム

「こどもみらい住宅支援事業」の改修・設置工事は、事前に「こどもみらい住宅支援事業事務局」（以下、事務局といいます）に登録された建材・設備が、対象となる住宅のリフォーム工事に使用されたことを確認して、工事施工者（申請者）に補助金が交付されます。

メーカー等の役割

対象製品（建材・設備）の登録

- メーカー等は、対象となりうる建材・設備の型番と性能を事前に事務局へ申請し、審査を受け、登録する必要があります。
- 登録された建材・設備は、型番とともに事務局ホームページに対象製品として公表されます。

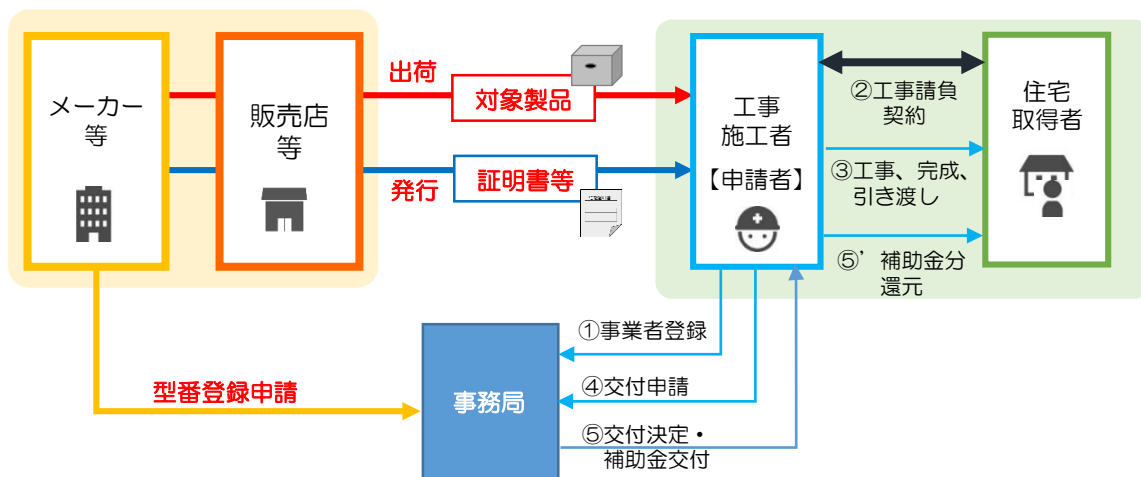
証明書等の発行

- メーカー等は、対象製品が出荷または設置された際に性能証明書を発行します。性能証明書は、交付申請に必要な書類のため、工事施工者（申請者）に届くようにする必要があります。
- 性能証明書以外の証明書類で運用している製品は、販売店や流通事業者、卸業者等が正しく証明書等を発行する必要があります。

社内・事業者間での情報共有及び周知

- メーカー等は、社内関係各所及び自社製品を扱う流通事業者、卸業者、工事施工者等が、対象となる製品や型番を認識できるよう情報を提供するとともに、正しい証明書（製品ごとに指定されている性能証明書、納品書など）の発行手続きや必要性について周知する責任があります。

事業スキームイメージ



対象となる建材・設備の基準①

開口部の断熱改修（※1）基準

・改修後の開口部の熱貫流率※2が、開口部の断熱性能等に関する基準※3のうち、開口部比率の区分（ろ）の基準値以下となるよう行う次のイ、ロ、ハまたはこのいずれかに該当する断熱改修を対象とします。対象となる開口部の窓・ドア等の仕様例については、表1、表2をご確認ください。

- イ. ガラス交換（既存窓を利用して、複層ガラス等に交換するものをいう。）
- ロ. 内窓設置（既存窓の内側に、新たに窓を新設するもの、及び既存の内窓を取り除き、新たな内窓に交換するものをいう。）
- ハ. 外窓交換（既存窓を取り除き、新たな窓に交換するもの、及び新たに窓を設置するものをいう。）
- ニ. ドア交換（既存のドアを取り除き新たなドアに交換するもの、及び新たにドアを設置するものをいう。）

※1 開口部の断熱改修には、「防犯性の向上に資する開口部の改修」又は「生活騒音への配慮に資する開口部の改修」に重複して該当する工事を含まず。

※2 令和3年10月に更新された国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報（住宅）」の「2.エネルギー消費性能の算定方法2.1算定方法 第三章 暖冷房負荷と外皮性能 第三節 熱貫流率及び線熱貫流率 5.部位の熱貫流率 5.2 開口部 5.2.4窓またはドアの熱貫流率」に基づき、開口部の熱貫流率は、JIS A 2102-1などによる方法の他、当該窓及びドアの仕様に応じて付録Bで定める熱貫流率の値によることもできます。

※3 住宅部分の外壁、窓等を通しての熱の損失の防止に関する基準及び一次エネルギー消費量に関する基準（平成28年国土交通省告示第266号）

開口部比率の区分	地域の区分ごとの熱貫流率の基準値(単位1平方メートル1度につきワット)			
	1、2及び3	4	5、6及び7	8※3
(ろ)	2.33	3.49	4.65	

- ・本事業では、住宅の外皮部分にある開口部に設置する建具のうち、屋外から施錠できる建具をドアとし、それ以外のものを窓とします。
- ・本事業においては、8地域においてガラスの日射熱取得率が0.49以下の製品をガラス交換及び外窓交換で設置する工事を対象とします。
- ・本補助事業のガラス交換においては、下表に示す建具の仕様に応じたガラス中央部の熱貫流率以下の製品も対象とします。

地域区分	建具の仕様		
	樹脂・木	金属とその他材料の複合	金属製
1～7地域	1.9	1.4	—
4～7地域	3.6	2.9	2.4
5～7地域	5.5	4.4	3.9

対象となる建材・設備の基準②

防犯性の向上に資する窓・ドア等の基準

- 「防犯性能の高い建物部品目録」に掲載・公表された防犯建物部品（CP マークを取得したもの）であること。

生活騒音への配慮に資する窓・ドア等の基準

- 既存のサッシに内窓を設置して二重窓とすること、JIS A 4706（サッシ）またはJIS A 4702（ドアセット）に規定する遮音性能がT1 以上であるものに交換することまたは品確法に基づく日本住宅性能表示基準で定める透過損失等級（外壁開口部）の等級2以上であるものに交換すること。

生活騒音への配慮に資するガラスの基準

	複層ガラスのガラス厚み	断熱構造サッシ (開閉形式問わず)	アルミ製サッシ		
			開き系	引き系、上げ下げ、 オーニング	出窓
複層ガラス	一方が公称3mm以上、他方が公称3mm以上	○	○	—	—
	一方が公称3mm以上、他方が公称4mm以上	○	○	○	—
	一方が公称3mm以上、他方が公称5mm以上	○	○	○	○

※複層ガラスの中空層は、6mm以上、16mm以下が対象。

※三層複層ガラス、真空複層ガラス、リフォーム専用ガラス（アタッチメント付きガラス、真空ガラス）は対象外。

対象となる開口部の仕様例①

【表1】対象となる窓（一重構造の建具）の仕様例

建具の仕様	ガラスの仕様		中空層の仕様		地域区分ごとの適用可否		
			ガス※1の封入	中空層の厚さ	1～3	4	5～7
樹脂製建具 又は 木製建具	三層複層 ガラス	Low-E ガラス2枚	されている	厚み問わず	○	○	○
			されていない	厚み問わず	○	○	○
		Low-E ガラス1枚	されている	厚み問わず	○	○	○
			されていない	7 mm以上	○	○	○
			7 mm未満	—	○	○	
		一般ガラス	されている	12 mm以上	○	○	○
	されていない		12 mm未満	—	○	○	
	複層ガラス	Low-E ガラス	されている	8 mm以上	○	○	○
				8 mm未満	—	○	○
			されていない	11 mm以上	○	○	○
		11 mm未満	—	○	○		
	一般ガラス	されていない	厚み問わず	—	○	○	
樹脂（又は木） と金属の複合 材料製建具	三層複層 ガラス	Low-E ガラス2枚	されている	厚み問わず	○	○	○
			されていない	8 mm以上	○	○	○
			8 mm未満	—	○	○	
		Low-E ガラス1枚	されている	9 mm以上	○	○	○
				9 mm未満	—	○	○
			されていない	12 mm以上	○	○	○
		12 mm未満	—	○	○		
	複層ガラス	Low-E ガラス	されている	14mm以上	○	○	○
				14 mm未満	—	○	○
			されていない	厚み問わず	—	○	○
		一般ガラス	されている	11 mm以上	—	○	○
	されていない		11 mm未満	—	—	○	
その他 ・金属製建具 ・金属製熱遮断 構造建具 等	複層ガラス	Low-E ガラス	されている	厚み問わず	—	○	○
			されていない	7 mm以上	—	○	○
			7 mm未満	—	—	○	
		一般ガラス	されていない	厚み問わず	—	—	○

表中の用語の定義については、国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成 28 年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報（住宅）」の「2.エネルギー消費性能の算定方法 2.1 算定方法 1.概要と用語の定義」を参照（<http://www.kenken.go.jp/becc/house.html>）

※1 「ガス」とは、アルゴンガス又は熱伝導率がこれと同等以下のものをいいます。

※国立研究開発法人建築研究所ホームページ内「平成 28 年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報」の熱貫流率及び線熱貫流率の計算式によります。

対象となる開口部の仕様例②

【表2】 対象となるドアの仕様例

枠の仕様	戸の仕様		ガラスの仕様	中空層の仕様		地域区分ごとの適用可否			
				ガス※1の封入	中空層の厚さ	1～3	4	5～7	
金属製熱遮断構造	金属製高断熱フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスなし	—	—	—	○	○	○
			ドア内ガラスあり	Low-E 複層ガラス	されている	厚み問わず	○	○	○
				複層ガラス	されていない	厚み問わず	○	○	○
		ポストあり	ドア内ガラスあり	Low-E 複層ガラス	されている	厚み問わず	○	○	○
				複層ガラス	されていない	厚み問わず	○	○	○
				—	—	—	○	○	○
	金属製断熱フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスあり	Low-E 複層ガラス	されている	10 mm以上	○	○	○
					されていない	10 mm未満	—	○	○
			複層ガラス	されている	14 mm以上	○	○	○	
				されていない	14 mm未満	—	○	○	
		ポストあり	ドア内ガラスあり	Low-E 複層ガラス	されている	14 mm以上	○	○	○
					されていない	14 mm未満	—	○	○
	複層ガラス	されている	厚み問わず	—	○	○			
		されていない	厚み問わず	—	○	○			
	金属製フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスあり	Low-E 複層ガラス	されている	厚み問わず	—	○	○
					されていない	厚み問わず	—	○	○
					複層ガラス	されていない	厚み問わず	—	○
		ポストあり	ドア内ガラスあり	Low-E 複層ガラス	されている	厚み問わず	—	○	○
					されていない	厚み問わず	—	○	○
					複層ガラス	されていない	厚み問わず	—	○
	金属製ハニカムフラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスあり	Low-E 複層ガラス	されている	厚み問わず	—	○	○
					されていない	厚み問わず	—	○	○
					複層ガラス	されていない	厚み問わず	—	○
		ポストあり	ドア内ガラスあり	Low-E 複層ガラス	されている	厚み問わず	—	○	○
されていない					厚み問わず	—	○	○	
複層ガラス					されていない	厚み問わず	—	○	○
複合材料製	金属製高断熱フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスあり	Low-E 複層ガラス	されている	厚み問わず	○	○	○
					されていない	厚み問わず	○	○	○
					複層ガラス	されていない	厚み問わず	○	○
		ポストあり	ドア内ガラスあり	Low-E 複層ガラス	されている	厚み問わず	○	○	○
					されていない	15 mm以上	○	○	○
					されていない	15 mm未満	—	○	○
	複層ガラス	されている	厚み問わず	—	○	○			
		されていない	厚み問わず	—	○	○			
	金属製断熱フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスあり	Low-E 複層ガラス	されている	11 mm以上	○	○	○
					されていない	11 mm未満	—	○	○
			複層ガラス	されている	15 mm以上	○	○	○	
				されていない	15 mm未満	—	○	○	
ポストあり		ドア内ガラスあり	Low-E 複層ガラス	されている	厚み問わず	—	○	○	
				されていない	厚み問わず	—	○	○	
複層ガラス	されている	厚み問わず	—	○	○				
	されていない	厚み問わず	—	○	○				

対象となる開口部の仕様例③

【表2】 対象となるドアの仕様例（つづき）

枠の仕様	戸の仕様		ガラスの仕様	中空層の仕様		地域区分ごとの適用可否			
				ガス*1の封入	中空層の厚さ	1~3	4	5~7	
複合材料製	金属製フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスなし	—	—	—	○	○	○
			ドア内ガラスあり	Low-E 複層ガラス	されている	厚み問わず	—	○	○
				複層ガラス	されていない	厚み問わず	—	○	○
		ポストあり	ドア内ガラスなし	—	—	—	○	○	○
			ドア内ガラスあり	Low-E 複層ガラス	されている	厚み問わず	—	○	○
				複層ガラス	されていない	厚み問わず	—	○	○
	金属製ハニカムフラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスなし	—	—	—	—	○	○
			ドア内ガラスあり	Low-E 複層ガラス	されている	厚み問わず	—	○	○
				複層ガラス	されていない	厚み問わず	—	○	○
		ポストあり	ドア内ガラスなし	—	—	—	—	○	○
			ドア内ガラスあり	Low-E 複層ガラス	されている	厚み問わず	—	○	○
				複層ガラス	されていない	厚み問わず	—	○	○
金属製またはその他	金属製フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスなし	—	—	—	○	○	○
			ドア内ガラスあり	Low-E 複層ガラス	されている	厚み問わず	—	○	○
				複層ガラス	されていない	厚み問わず	—	○	○
		ポストあり	ドア内ガラスなし	—	—	—	○	○	○
			ドア内ガラスあり	Low-E 複層ガラス	されている	厚み問わず	—	○	○
				複層ガラス	されていない	厚み問わず	—	○	○
	金属製ハニカムフラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスなし	—	—	—	—	○	○
				Low-E 複層ガラス	されている	厚み問わず	—	○	○
			ドア内ガラスあり	複層ガラス	されていない	8 mm以上	—	○	○
				単板ガラス	—	—	8 mm未満	—	—
		ポストあり	ドア内ガラスなし	—	—	—	—	○	○
			ドア内ガラスあり	Low-E 複層ガラス	されている	厚み問わず	—	○	○
複層ガラス	されていない	厚み問わず		—	—	○			
単板ガラス	—	—	—	—	—	○			

表中の用語の定義については、国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成 28 年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報（住宅）」の「2. エネルギー消費性能の算定方法 2.1 算定方法 1. 概要と用語の定義」を参照（<http://www.kenken.go.jp/becc/house.html>）

※1 「ガス」とは、アルゴンガスまたは熱伝導率がこれと同等以下のものをいいます。

※ 国立研究開発法人建築研究所ホームページ内「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報」の熱貫流率及び線熱貫流率の計算式によります。

開口部の参照表

【表3】防音型式認定の場合 認定番号の記号

認定番号の記号	認定番号	等級	製品区分	対象製品	材質（基本構造）		ガラスの仕様		戸1枚の最大寸法
					アルミ	断熱構造	ガラス種類	ガラス厚	
1	T260301B000001号	等級3	二重サッシ	引き系（二重構造の引戸を含む）	●	●	単板+単板 単板+複層 複層+複層	構成する単板ガラスは公称3mm以上	幅 1,400mm以内 高さ2,400mm以内
2	T260301B000002号	等級3	一重サッシ	断熱構造の引き系、上げ下げ		●	複層	一方が公称3mm以上、他方が公称6mm以上 ※同じ厚さの単板ガラスで構成されたものを除く ※中空層は6mm以上16mm以下の1層とする	幅 1,400mm以内 高さ2,400mm以内
3	T260301B000003号	等級3	一重サッシ	断熱構造の開き系		●	複層	一方が公称3mm以上、他方が公称5mm以上 ※同じ厚さの単板ガラスで構成されたものを除く ※中空層は6mm以上16mm以下の1層とする	幅 1,400mm以内 高さ2,400mm以内
4	T260301B000004号	等級2	一重サッシ	断熱構造の引き系、開き系、上げ下げ、 オーニング、上げ下げ内蔵ドア		●	複層	一方が公称3mm以上、他方が公称3mm以上 ※中空層は6mm以上16mm以下の1層とする	幅 1,400mm以内 高さ2,400mm以内
5	T260301B000005号	等級2	一重サッシ	アルミ製の引き系、上げ下げ、オーニング	●		複層	一方が公称3mm以上、他方が公称4mm以上 ※同じ厚さの単板ガラスで構成されたものを除く ※中空層は6mm以上16mm以下の1層とする	幅 1,400mm以内 高さ2,400mm以内
6	T260301B000006号	等級2	一重サッシ	アルミ製の開き系	●		複層	一方が公称3mm以上、他方が公称3mm以上 ※中空層は6mm以上16mm以下の1層とする	幅 1,400mm以内 高さ2,400mm以内
7	T260301B000007号	等級2	一重サッシ	アルミ製の引き系、開き系、単板ガラス併 用の上げ下げ、オーニング	●		単板	公称5mm以上	幅 1,400mm以内 高さ2,400mm以内
8	T260301B000008号	等級2	ドアセット	フラッシュ構造の戸を有するドアセット (引戸を含む)			複層	一方が公称3mm以上、他方が公称3mm以上 ※中空層は6mm以上16mm以下の1層とする	幅 1,400mm以内 高さ2,400mm以内
9	T260301B000009号	等級2	出窓	断熱構造の出窓（屋根および底部を含むユ ニット式のもの）		●	複層	一方が公称3mm以上、他方が公称3mm以上 ※中空層は6mm以上16mm以下の1層とする	幅 1,400mm以内 高さ1,500mm以内
10	T260301B000010号	等級2	出窓	アルミ製の出窓（屋根および底部を含むユ ニット式のもの）	●		複層	一方が公称3mm以上、他方が公称5mm以上 ※同じ厚さの単板ガラスで構成されたものを除く ※中空層は6mm以上16mm以下の1層とする	幅 1,400mm以内 高さ1,500mm以内
11	T260301B000011号	等級2	出窓	アルミ製の出窓（屋根および底部を含むユ ニット式のもの）・単板ガラス併用	●		単板	公称5mm以上	幅 1,400mm以内 高さ1,500mm以内

【表4】防犯に関する番号

番号	防犯性能の高い建物部品	備考
1	ドア（A種）・・・主として3階建以下の低層住宅用ドア	
2	ドア（B種）・・・主としてビル・マンション用のドア	
3	ガラスドア（低層住宅用）	ガラスドア・・・主として勝手口用のガラ ス部分の大きいドア
4	ガラスドア（ビル用）	
5	上げ下げ内蔵ドア（低層住宅用）	上げ下げ内蔵ドア・・・主として勝手口用 のガラス部分が上下に動くドア
6	上げ下げ内蔵ドア（ビル用）	
7	引戸・・・玄関用の引戸	
8	ガラス引戸（自動を含む）	
9	引き形式のサッシ（低層住宅用）	
10	引き形式のサッシ（ビル用）	
11	開き形式のサッシ（低層住宅用）	
12	開き形式のサッシ（ビル用）	
13	折りたたみ形式のサッシ（低層住宅用）	
14	折りたたみ形式のサッシ（ビル用）	
15	上げ下げ形式のサッシ（低層住宅用）	
16	上げ下げ形式のサッシ（ビル用）	

建材・設備の型番登録について①

はじめて登録する場合（メーカーコード申請）

- 登録申請にはメーカーコードが必要です。はじめて登録申請する際は、メール本文に会社名、担当者名、連絡先、メーカーコード付与を希望する旨明記のうえ、件名を下記の通り記載し、下記メールアドレスにご連絡ください。

窓_メーカーコード付与申請_ABC工業

①建材・設備名

②会社名（株式会社は不要）

こどもみらい住宅支援事業事務局 建材登録

kenzai@kodomo-mirai2021.jp

型番登録方法

- こどもみらい住宅支援事務局のホームページより、本マニュアル及び登録様式をダウンロードしてください。マニュアルを読み、本事業に登録するメーカー等の役割をご理解いただいたうえで、登録様式に必要な事項を記入し、必要提出書類と一緒に、下記メールアドレスにご提出ください。
- 登録申請された製品は、審査を経て、事務局ホームページでの公表をもって対象製品となります。審査において、確認、書類不足、不備等がある場合は、事務局または審査委員から連絡する場合があります。また、審査の結果、対象製品として認められない場合は事務局から連絡します。

【登録様式のダウンロード】

こどもみらい住宅支援事業ホームページ

<https://kodomo-mirai.mlit.go.jp/download/>

【型番登録データの送り先】

こどもみらい住宅支援事業事務局 建材登録

kenzai@kodomo-mirai2021.jp

型番の附番ルール

- 型番の頭文字をメーカーコードにすること。
- 型番の末尾にLMSのいずれかのサイズを付加すること。
- 型番は製品・性能にかかわらずメーカー内において重複しないこと。

型番登録スケジュール

第2回	受付開始	2022年 2月 1日 10:00から
	締め切り	2022年 2月 10日 13:00まで
	HP公表	2022年 2月 28日 予定
第3回	受付開始	2022年 3月 1日 10:00から
	締め切り	2022年 3月 10日 13:00まで
	HP公表	2022年 3月 30日 予定
第4回	受付開始	2022年 4月 1日 10:00から
	締め切り	2022年 4月 8日 13:00まで
	HP公表	2022年 4月 26日 予定

建材・設備の型番登録について②

登録時に必要な提出書類

No.	書類名	書式		ファイル形式	備考
		指定書式	入手方法		
初回登録時のみ提出【必須】					
1	担当者連絡先シート	事務局指定書式	事務局HPよりダウンロード	Excel	※製品登録に関する担当者情報を記載する書類。
2	問い合わせ窓口シート	事務局指定書式	事務局HPよりダウンロード	Excel	※工事施工者(申請者)や工事発注者等からの問い合わせ窓口情報を記載する書類。 ※問い合わせ窓口は、事務局のホームページに掲載。 ※問い合わせ窓口を設置しないメーカーは製品登録不可。
登録時に提出（省エネ・防犯・防音性能共通）					
3	製品情報（以下のいずれか1点） A) 製品のカタログ（PDF） B) WEBカタログ（URL） C) 取扱説明書（PDF）		自社作成	左記	※該当資料の証明箇所が分かりやすいように印等すること。 ※要件を証明する際に1つの資料で確認できない場合は、複数の資料を提出すること。（補足資料として機器仕様書、外観図可）
4	（製品によって以下のいずれか1点） 対象製品登録リスト 【様式A1-1】断熱改修 【様式A1-2】防音改修 【様式A1-3】防犯改修 【様式A1-4】断熱・防犯改修	事務局指定書式	事務局HPよりダウンロード	Excel	
省エネサッシにおいて仕様例で該当が確認できない場合					
5	以下いずれか一つ ・JIS認証取得証明 ・性能試験結果報告書等 ・自己適合宣言書			PDF	
防犯性向上に資する改修で申請する場合は以下が必要					
6	「防犯性能の高い建物部品」目録掲載ページ			PDF	
防音性向上に資する改修で申請する場合は以下が必要					
7	下記のいずれか1つ ・試験評価の場合：性能試験結果報告書等 ・型式認定評価の場合：開閉方式、サッシ構造が確認できる図面等（カタログで代用可）			PDF	

○WEBカタログを資料として提出する場合は、対象製品がダイレクトに表示されるURLを記すか、対象製品が何ページにあるかを記したメモを付けてください。そうでない場合は、対象製品掲載ページをPDFにして送付してください。

○エビデンスを送付する際は、型番にリンクさせたファイル名を付けてください。

○容量が重いデータ（5M以上）を送付する際は、ストレージサービス等を利用してください。

登録データ送信時のルール

- 添付ファイルが多数となる場合は、フォルダにまとめて送信してください。
容量が5Mを超える場合は、ストレージサービス等をご利用ください。

【メールの件名】

節湯水栓_登録_いろは工業

①

②

①=建材・設備名

②=会社名（株式会社、(株)は不要）

【添付ファイル・フォルダ名】

<ファイル名例>

【節湯水栓】IRH_20220123_対象製品リスト申請様式.xls

①

②

③

④

<フォルダ名例>

【節湯水栓】IRH_20220123_02.zip

①

②

③

⑤

①=建材・設備名

②=メーカーコード

③=送信日の日付8桁

④=書類名

⑤=同日内に複数回送信する場合、何個目かを付記

建材・設備ごとの
対象製品登録リスト

ガラス
内窓
外窓
ドア

【A1-1】

1	2	3	4	5	6	7	8	9
共通								
メーカーコード	●製造・輸入事業者名	●製品名・製品愛称	性能区分	●製品型番	●ガラスサイズ(LMS)	対象製品リスト掲載可能日	製品情報の対外非公表を希望する	備考
必須	必須	必須	必須	必須	必須	(任意)	(任意)	(任意)
xx	○○硝子	△△△	省エネ	xx□□□□S	S	YYYY/MM/DD		
xx	○○硝子	△△△	省エネ	xx□□□□L	L	YYYY/MM/DD		
xx	○○硝子	△△△	省エネ	xx□□□□M	M	YYYY/MM/DD		
xx	○○硝子	△△△	省エネ	xx□□□□L	L	YYYY/MM/DD		
xx	○○硝子	△△△	省エネ	xx□□□□M	M	YYYY/MM/DD		
xx	○○硝子	△△△	省エネ	xx□□□□L	L	YYYY/MM/DD		
xx	○○硝子	△△△ (二重窓内窓リフォーム品)	省エネ	xx2W2U□□□□S	S	YYYY/MM/DD		二重窓内窓リフォーム品

10	11	12	13	14				15	16	17	18	19
省エネに関する性能												
汎用品ガラス (=1), 二重窓外窓リフォーム品/ 二重窓内窓リフォーム品 (=1), リフォーム専用ガラス (=2)	●省エネ基準 対応地域	地域 コード	ガラス 仕様コード	ガラスの仕様 (1~7地域対応の場合)				ガラス中央部 の熱貫流率 [W/(m ² ·K)]	日射熱 取得率 (8地域対応 の場合)	グレード コード		
				ダブルLow-E三層複層 /Low-E三層複層/三層複 層 /Low-E複層/複層/単板	ガラスの封入	空気層 厚さ	選択必須				選択必須	選択必須
必須	必須	必須	必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	必須			
1	1~7	1	2LG1	Low-E複層	有	-	1.9		A2			
1	5~7	5	2FA1	複層	無	4mm以上	-		C1			
1	1~7	1	3VA1	真空Low-E複層ガラス	無	-	1.4		A1			
2	5~7	5	2FA2	複層	無	4mm以上	-		R4			
2	4~7	4	2LV2	真空Low-Eガラス	無	-	2.4		R3			
1	4~7	4	2LA1					0.49	R6			
1			2W2U	複層	無	-	-		GB			

■記入の際の注意事項

製品リストは、電算処理を行いますので記入ルールをよくご確認の上、資料を作成してください。条件に従っていない場合はエラーとなりますのでご注意ください。

注1) 色が付いている項目(任意項目以外)は、原則すべて入力すること。(該当なしの場合は空白で可。)

注2) 数字は半角、英字は半角大文字で記入すること。不要なスペースは入力しないこと。

注3) 入力の際の起点(●列●行目)を変えず、書式フォーマットの変更(列の削除や追加)は行わないこと。また、行はあけずにつめて入力すること。

注4) 環境依存文字(②、Ⅱ、(株)、(有)、等)を使用しないこと。関数(計算式)、参照・リンク(他ファイル、他シート)等は行わないこと。

・JIS製品記号などで環境依存数字が入る場合は、算用数字に置き換えること。

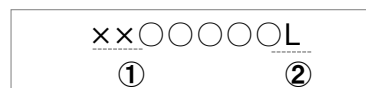
注5) 製品リストの行が足りなくなった場合は、適宜、行を追加すること。

※先頭に"●"のある項目情報は、HP上で公表を行う。

■修正時の注意事項

注1) 製品登録完了後に万が一修正が発生した場合は、修正部分の項目セルに必ず色付け(黄色)をし、修正部分ができるようにして再提出すること。

※型番・符番ルール：①型番の頭文字をメーカーコードにする
②末尾にLMSのいずれかのサイズを付加



項番	項目名			型	最大文字数	必須/任意	項目説明	HP公表																																																				
1	メーカーコード			半角英数大文字	3	必須	決められた所定のものを入力すること。																																																					
2	製造・輸入事業者名			文字	60	必須		●																																																				
3	製品名・製品愛称			文字	60	必須	製品名、製品愛称がある場合は記載すること。 また、二重構造のガラス入り建具（二重窓）の外窓のガラス交換については、製品名、製品愛称の後に「（二重窓外窓リフォーム品）」と記載すること。二重構造のガラス入り建具（二重窓）の内窓のガラス交換については、製品名、製品愛称の後に「（二重窓内窓リフォーム品）」と記載すること。	●																																																				
4	性能区分			文字	3	必須	「省エネ」と記入																																																					
5	製品型番			半角英数大文字	20	必須	申請に使用する製品型番を記載すること。 また、二重窓外窓リフォーム品については、メーカーコードの後（3～5桁目）を、汎用ガラスの場合は「2W1」とし、リフォーム専用ガラスは「2W2」とした製品型番とする。 二重窓内窓リフォーム品については、メーカーコードの後（3～6桁目）を、汎用ガラスの場合は「2W1U」とし、リフォーム専用ガラスは「2W2U」とした製品型番とする。なお、二重窓内窓リフォーム品のリフォーム専用ガラスは、内窓メーカーの純正アタッチメント付部品を使用したガラス等を含む。内窓メーカーの純正アタッチメント部品を使用したガラスの製品型番の登録に限っては内窓メーカーが行うこと。	●																																																				
6	ガラスサイズ（LMS）			半角英数大文字	1	必須	ガラスの大きさは、以下の区分で記入すること。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>0.1～0.8平米未満</td> <td>0.8～1.4平米未満</td> <td>1.4平米以上</td> </tr> <tr> <td>S</td> <td>M</td> <td>L</td> </tr> </table>	0.1～0.8平米未満	0.8～1.4平米未満	1.4平米以上	S	M	L	●																																														
0.1～0.8平米未満	0.8～1.4平米未満	1.4平米以上																																																										
S	M	L																																																										
7	対象製品リスト掲載可能日			日付	10	(任意)	[7, 8]について] ※7「対象製品リスト掲載可能日」、8「製品情報の対外公表を希望する」の両方の欄への記入は不可。 YYYY/MM/DD ※ホームページ掲載日は、別途スケジュールをお知らせします。 掲載可能日の指定が不要の場合には記載不要。指定した日付までは情報公開されません。																																																					
8	製品情報の対外公表を希望する			文字	1	(任意)	非公表：○、公表可能：□ ※ホームページ非公表から公表可能になった場合は、○印を削除して再提出してください。 「○」を入力した場合、情報は無期限に公開されません。																																																					
9	備考			文字	60	(任意)																																																						
10	汎用品ガラス（＝1）、二重窓外窓リフォーム品/二重窓内窓リフォーム品（＝1）、リフォーム専用ガラス（＝2）			半角英数大文字	1	必須	汎用品ガラス・二重窓外窓リフォーム品・二重窓内窓リフォーム品の場合は「1」、リフォーム専用（アタッチメント付きガラス等）は「2」を記載すること。																																																					
11	省エネ標準対応地域			文字	10	必須	省エネ対応地域は、当該ガラスが樹脂等のサッシに使用されるなして、最も広い地域で省エネ地域を満たす場合の対象地域範囲を記載すること（例：「1～7」）	●																																																				
12	地域コード			半角英数大文字	1	必須	地域コードは、以下の区分で記入すること。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>1～7</td> <td>4～7</td> <td>5～7</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>8</td> </tr> </table>	1～7	4～7	5～7	8	1	4	5	8																																													
1～7	4～7	5～7	8																																																									
1	4	5	8																																																									
13	ガラス仕様コード			半角英数大文字	4	必須	ガラス仕様コードは、以下の区分で記入すること。 (1) 一重窓のガラス交換 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ガラスの仕様</th> <th colspan="2">ガラス仕様コード</th> </tr> <tr> <th>汎用品ガラス (1)</th> <th>リフォーム専用ガラス (2)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>ダブルLow-E三層複層ガラス (ガス入り)</td><td>3WG1</td><td>—</td></tr> <tr><td>ダブルLow-E三層複層ガラス</td><td>3WA1</td><td>—</td></tr> <tr><td>真空Low-E複層ガラス (ガス入り)</td><td>3VG1</td><td>—</td></tr> <tr><td>真空Low-E複層ガラス</td><td>3VA1</td><td>—</td></tr> <tr><td>Low-E三層複層ガラス (ガス入り)</td><td>3LG1</td><td>—</td></tr> <tr><td>Low-E三層複層ガラス</td><td>3LA1</td><td>—</td></tr> <tr><td>三層複層ガラス</td><td>3FA1</td><td>—</td></tr> <tr><td>真空Low-Eガラス</td><td>—</td><td>2LV2</td></tr> <tr><td>Low-E複層ガラス (ガス入り)</td><td>2LG1</td><td>2LG2</td></tr> <tr><td>Low-E複層ガラス</td><td>2LA1</td><td>2LA2</td></tr> <tr><td>真空ガラス</td><td>—</td><td>2FV2</td></tr> <tr><td>複層ガラス</td><td>2FA1</td><td>2FA2</td></tr> </tbody> </table> ※Low-E複層ガラス（ガス入り）、Low-E複層ガラス、複層ガラスのリフォーム専用ガラスは、アタッチメント付き複層ガラスをさす。 (2) 二重窓のガラス交換 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ガラスの仕様</th> <th colspan="2">ガラス仕様コード</th> </tr> <tr> <th>汎用品ガラス (1)</th> <th>リフォーム専用ガラス (2)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>二重窓外窓リフォーム品 (外窓のガラス交換)</td><td>2W1</td><td>2W2</td></tr> <tr><td>二重窓内窓リフォーム品 (内窓のガラス交換)</td><td>2W1U</td><td>2W2U</td></tr> </tbody> </table> ※ 汎用品ガラス、リフォーム専用ガラスのガラス仕様は問わず。	ガラスの仕様	ガラス仕様コード		汎用品ガラス (1)	リフォーム専用ガラス (2)	ダブルLow-E三層複層ガラス (ガス入り)	3WG1	—	ダブルLow-E三層複層ガラス	3WA1	—	真空Low-E複層ガラス (ガス入り)	3VG1	—	真空Low-E複層ガラス	3VA1	—	Low-E三層複層ガラス (ガス入り)	3LG1	—	Low-E三層複層ガラス	3LA1	—	三層複層ガラス	3FA1	—	真空Low-Eガラス	—	2LV2	Low-E複層ガラス (ガス入り)	2LG1	2LG2	Low-E複層ガラス	2LA1	2LA2	真空ガラス	—	2FV2	複層ガラス	2FA1	2FA2	ガラスの仕様	ガラス仕様コード		汎用品ガラス (1)	リフォーム専用ガラス (2)	二重窓外窓リフォーム品 (外窓のガラス交換)	2W1	2W2	二重窓内窓リフォーム品 (内窓のガラス交換)	2W1U	2W2U	
ガラスの仕様	ガラス仕様コード																																																											
	汎用品ガラス (1)	リフォーム専用ガラス (2)																																																										
ダブルLow-E三層複層ガラス (ガス入り)	3WG1	—																																																										
ダブルLow-E三層複層ガラス	3WA1	—																																																										
真空Low-E複層ガラス (ガス入り)	3VG1	—																																																										
真空Low-E複層ガラス	3VA1	—																																																										
Low-E三層複層ガラス (ガス入り)	3LG1	—																																																										
Low-E三層複層ガラス	3LA1	—																																																										
三層複層ガラス	3FA1	—																																																										
真空Low-Eガラス	—	2LV2																																																										
Low-E複層ガラス (ガス入り)	2LG1	2LG2																																																										
Low-E複層ガラス	2LA1	2LA2																																																										
真空ガラス	—	2FV2																																																										
複層ガラス	2FA1	2FA2																																																										
ガラスの仕様	ガラス仕様コード																																																											
	汎用品ガラス (1)	リフォーム専用ガラス (2)																																																										
二重窓外窓リフォーム品 (外窓のガラス交換)	2W1	2W2																																																										
二重窓内窓リフォーム品 (内窓のガラス交換)	2W1U	2W2U																																																										
14	ガラスの仕様 (1～7地域対応の場合)	ダブルLow-E三層複層/Low-E三層複層/三層複層/Low-E複層/複層/単板		文字	60	選択必須	[14～16について] ガラスの構造の項目は、ガラスの性能を判断した、14～16「LowE/複層/単板等+ガラスの封入+空気層厚さ (mm)」又は、17「ガラス中央部の熱貫流率 (W/(m ² ・K))」のいずれかの欄に記載すること。 "Low-E複層"、"複層"、"単板"、"ダブルLow-E三層複層"、"Low-E三層複層"、"三層複層"の別を記載すること。 (ダブルLowE：2枚以上のガラス表面にLow-E膜を使用したLow-E三層複層ガラス)																																																					
15		ガラスの封入		文字	1	選択必須	アルゴンガス又は熱伝導率がこれと同等以下のものが封入されている場合は「有」、それ以外の場合は「無」と記載すること。																																																					
16		空気層厚さ		半角英数大文字	10	選択必須	空気層の最小厚さ (mm) を記載すること。 "ダブルLow-E三層複層"、"Low-E三層複層"、"三層複層"の場合は、各空気層の合計厚さ (mm) を記載し、備考欄に各空気層厚さ (mm) を記載すること（例：12,12）。"単板"の場合は「0」と記載すること。																																																					
17		ガラス中央部の熱貫流率		半角英数大文字	30	選択必須	有効数字2桁で記載すること。																																																					
18	日射熱取得率 (8地域対応の場合)			半角英数大文字	10	選択必須																																																						
19	グレードコード			半角英数大文字	2	必須	グレードコードは、以下の区分で記載すること。 (1) 一重窓のガラス交換 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>製品区分</th> <th>ガラス中央部の熱貫流率 [W/(m²・K)]</th> <th>グレードコード</th> <th>説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="6">汎用品ガラス</td><td>1.4 以下</td><td>A1</td><td>1～7地域における金属とその材料の適合サッシの対象となる性能グレード (Uw2.33以下)</td></tr> <tr><td>1.9 以下</td><td>A2</td><td>1～7地域における樹脂・木サッシの対象となる性能グレード (Uw2.33以下)</td></tr> <tr><td>2.4 以下</td><td>B1</td><td>4～7地域における金属製サッシの対象となる性能グレード (Uw3.49以下)</td></tr> <tr><td>2.9 以下</td><td>B2</td><td>4～7地域における金属とその材料の適合サッシの対象となる性能グレード (Uw3.49以下)</td></tr> <tr><td>3.6 以下</td><td>B3</td><td>4～7地域における樹脂・木サッシの対象となる性能グレード (Uw3.49以下)</td></tr> <tr><td>3.9 以下</td><td>C1</td><td>5～7地域における金属製サッシの対象となる性能グレード (Uw4.65以下)</td></tr> <tr><td rowspan="2">リフォーム専用ガラス</td><td>2.4 以下</td><td>R3</td><td>4～7地域における金属製サッシの対象となる性能グレード (Uw3.49以下)</td></tr> <tr><td>3.9 以下</td><td>R4</td><td>5～7地域における金属製サッシの対象となる性能グレード (Uw4.65以下)</td></tr> </tbody> </table> ※ 8地域対応品は、日射熱取得率が0.49以下であり、グレードは「R6」。 (2) 二重窓のガラス交換 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>製品区分</th> <th>ガラス仕様要件 (中央部厚さ問わず)</th> <th>グレードコード</th> <th>説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>二重窓外窓リフォーム品 (外窓のガラス交換)</td><td>Low-E複層ガラス</td><td>GA</td><td>1～7地域において、サッシ材質問わず対象</td></tr> <tr><td>二重窓内窓リフォーム品 (内窓のガラス交換)</td><td>複層ガラス</td><td>GB</td><td>1～3地域において、サッシが金属製以外の場合に対象 4～7地域において、サッシ材質問わず対象</td></tr> </tbody> </table>	製品区分	ガラス中央部の熱貫流率 [W/(m ² ・K)]	グレードコード	説明	汎用品ガラス	1.4 以下	A1	1～7地域における金属とその材料の適合サッシの対象となる性能グレード (Uw2.33以下)	1.9 以下	A2	1～7地域における樹脂・木サッシの対象となる性能グレード (Uw2.33以下)	2.4 以下	B1	4～7地域における金属製サッシの対象となる性能グレード (Uw3.49以下)	2.9 以下	B2	4～7地域における金属とその材料の適合サッシの対象となる性能グレード (Uw3.49以下)	3.6 以下	B3	4～7地域における樹脂・木サッシの対象となる性能グレード (Uw3.49以下)	3.9 以下	C1	5～7地域における金属製サッシの対象となる性能グレード (Uw4.65以下)	リフォーム専用ガラス	2.4 以下	R3	4～7地域における金属製サッシの対象となる性能グレード (Uw3.49以下)	3.9 以下	R4	5～7地域における金属製サッシの対象となる性能グレード (Uw4.65以下)	製品区分	ガラス仕様要件 (中央部厚さ問わず)	グレードコード	説明	二重窓外窓リフォーム品 (外窓のガラス交換)	Low-E複層ガラス	GA	1～7地域において、サッシ材質問わず対象	二重窓内窓リフォーム品 (内窓のガラス交換)	複層ガラス	GB	1～3地域において、サッシが金属製以外の場合に対象 4～7地域において、サッシ材質問わず対象											
製品区分	ガラス中央部の熱貫流率 [W/(m ² ・K)]	グレードコード	説明																																																									
汎用品ガラス	1.4 以下	A1	1～7地域における金属とその材料の適合サッシの対象となる性能グレード (Uw2.33以下)																																																									
	1.9 以下	A2	1～7地域における樹脂・木サッシの対象となる性能グレード (Uw2.33以下)																																																									
	2.4 以下	B1	4～7地域における金属製サッシの対象となる性能グレード (Uw3.49以下)																																																									
	2.9 以下	B2	4～7地域における金属とその材料の適合サッシの対象となる性能グレード (Uw3.49以下)																																																									
	3.6 以下	B3	4～7地域における樹脂・木サッシの対象となる性能グレード (Uw3.49以下)																																																									
	3.9 以下	C1	5～7地域における金属製サッシの対象となる性能グレード (Uw4.65以下)																																																									
リフォーム専用ガラス	2.4 以下	R3	4～7地域における金属製サッシの対象となる性能グレード (Uw3.49以下)																																																									
	3.9 以下	R4	5～7地域における金属製サッシの対象となる性能グレード (Uw4.65以下)																																																									
製品区分	ガラス仕様要件 (中央部厚さ問わず)	グレードコード	説明																																																									
二重窓外窓リフォーム品 (外窓のガラス交換)	Low-E複層ガラス	GA	1～7地域において、サッシ材質問わず対象																																																									
二重窓内窓リフォーム品 (内窓のガラス交換)	複層ガラス	GB	1～3地域において、サッシが金属製以外の場合に対象 4～7地域において、サッシ材質問わず対象																																																									

【A1-2】

1	2	3	4	5	6	7	8	9
共通								
メーカーコード	● 製造・輸入事業者名	● 製品名・製品愛称	性能区分	● 製品型番	● ガラスサイズ(LMS)	対象製品リスト掲載可能日	製品情報の対外非公表を希望する	備考
必須	必須	必須	必須	必須	必須	(任意)	(任意)	(任意)
xx	○○硝子	△△△	防音	xx□□□□S	S	YYYY/MM/DD		
xx	○○硝子	△△△	防音	xx□□□□L	L	YYYY/MM/DD		
xx	○○硝子	△△△	防音	xx□□□□L	L	YYYY/MM/DD		

10	11	12
防音に関する性能		
防音コード	ガラスの仕様	
	複層 /二重窓外窓リフォーム品 /二重窓内窓リフォーム品	ガラス構成
必須	必須	必須
3	複層	一方が公称3mm以上、他方が公称3mm以上
5	複層	一方が公称3mm以上、他方が公称5mm以上
1	二重窓内窓リフォーム品	ガラス厚み、中空層厚み問わず

■記入の際の注意事項

製品リストは、電算処理を行いますので記入ルールをよくご確認の上、資料を作成してください。条件に従っていない場合はエラーとなりますのでご注意ください。

注1) 色が付いている項目（任意項目以外）は、原則すべて入力すること。（該当なしの場合は空白で可。）

注2) 数字は半角、英字は半角大文字で記入すること。不要なスペースは入力しないこと。

注3) 入力の起点（●列●行目）を変えず、書式フォーマットの変更（列の削除や追加）は行わないこと。また、行はあけずにつめて入力すること。

注4) 環境依存文字（②、Ⅱ、㊦、㊧、等）を使用しないこと。関数（計算式）、参照・リンク（他ファイル、他シート）等は行わないこと。

・JIS製品記号などで環境依存数字が入る場合は、算用数字に置き換えること。

注5) 製品リストの行が足りなくなった場合は、適宜、行を追加すること。

※先頭に“●”のある項目情報は、HP上で公表を行う。

■修正時の注意事項

注1) 製品登録完了後に万が一修正が発生した場合は、修正部分の項目セルに必ず色付け（黄色）をし、修正部分ができるようにして再提出すること。

※型番・符番ルール：①型番の頭文字をメーカーコードにする
②末尾にLMSのいずれかのサイズを付加

xx○○○○○L
① ②

項番	項目名		型	最大文字数	必須/任意	項目説明	HP公表													
1	メーカーコード		半角英数 大文字	3	必須	決められた所定のものを入力すること。														
2	製造・輸入事業者名		文字	60	必須		●													
3	製品名・製品愛称		文字	60	必須	製品名、製品愛称がある場合は記載すること。 また、二重構造のガラス入り建具（二重窓）の外窓のガラス交換については、製品名、製品愛称の後に"（二重窓外窓リフォーム品）"と記載すること。二重構造のガラス入り建具（二重窓）の内窓のガラス交換については、製品名、製品愛称の後に"（二重窓内窓リフォーム品）"と記載すること。	●													
4	性能区分		文字	3	必須	「防音」と記入														
5	製品型番		半角英数 大文字	20	必須	申請に使用する製品型番を記載すること。 また、二重窓外窓リフォーム品については、メーカーコードの後（3～5桁目）を、汎用ガラスの場合は"2W1"とし、リフォーム専用ガラスは"2W2"とした製品型番とすること。 二重窓内窓リフォーム品については、メーカーコードの後（3～6桁目）を、汎用ガラスの場合は"2W1U"とし、リフォーム専用ガラスは"2W2U"とした製品型番とすること。なお、二重窓内窓リフォーム品のリフォーム専用ガラスは、内窓メーカーの純正アタッチメント付部材を使用したガラス等を含む。内窓メーカーの純正アタッチメント部材を使用したガラスの製品型番の登録に限っては内窓メーカーが行うこと。	●													
6	ガラスサイズ（LMS）		半角英数 大文字	1	必須	ガラスの大きさは、以下の区分で記入すること。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>0.1～0.8平米未満</td> <td>0.8～1.4平米未満</td> <td>1.4平米以上</td> </tr> <tr> <td>S</td> <td>M</td> <td>L</td> </tr> </table>	0.1～0.8平米未満	0.8～1.4平米未満	1.4平米以上	S	M	L	●							
0.1～0.8平米未満	0.8～1.4平米未満	1.4平米以上																		
S	M	L																		
7	対象製品リスト掲載可能日		日付	10	(任意)	[7、8について] ※「対象製品リスト掲載可能日」、8「製品情報の対外非公表を希望する」の両方の欄への記入は不可。 YYYY/MM/DD ※ホームページ掲載日は、別途スケジュールをお知らせします。 掲載可能日の指定が不要の場合には記載不要。指定した日付までは情報公開されません。														
8	製品情報の対外非公表を希望する		文字	1	(任意)	非公表：○、公表可能：ブランク ※ホームページ非公表から公表可能になった場合は、○印を削除して再提出してください。 「○」を入力した場合、情報は無期限に公開されません。														
9	備考		文字	60	(任意)															
10	防音コード		半角英数 大文字	1	必須	防音コードは、以下の区分で記入すること。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>■ 防音コード</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">ガラスの仕様</th> <th>防音コード</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">複層ガラス</td> <td>一方が公称3mm以上、他方が公称3mm以上</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>一方が公称3mm以上、他方が公称4mm以上</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>一方が公称3mm以上、他方が公称5mm以上</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>二重窓外窓リフォーム品 (外窓のガラス交換) 二重窓内窓リフォーム品 (内窓のガラス交換)</td> <td>ガラス厚み、中空層厚み問わず</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 複層ガラスにおいて、中空層が5mm以下、17mm以上は対象外。 ※ 三層複層ガラス、真空複層ガラス、リフォーム専用ガラス（アタッチメント付きガラス、真空ガラス）は対象外。</p> </div>	ガラスの仕様		防音コード	複層ガラス	一方が公称3mm以上、他方が公称3mm以上	3	一方が公称3mm以上、他方が公称4mm以上	4	一方が公称3mm以上、他方が公称5mm以上	5	二重窓外窓リフォーム品 (外窓のガラス交換) 二重窓内窓リフォーム品 (内窓のガラス交換)	ガラス厚み、中空層厚み問わず	1	
ガラスの仕様		防音コード																		
複層ガラス	一方が公称3mm以上、他方が公称3mm以上	3																		
	一方が公称3mm以上、他方が公称4mm以上	4																		
	一方が公称3mm以上、他方が公称5mm以上	5																		
二重窓外窓リフォーム品 (外窓のガラス交換) 二重窓内窓リフォーム品 (内窓のガラス交換)	ガラス厚み、中空層厚み問わず	1																		
11	複層/二重窓外窓リフォーム品 /二重窓内窓リフォーム品		文字	60	必須	"複層"・"二重窓外窓リフォーム品"・"二重窓内窓リフォーム品"の別を記載すること。 なお、三層複層ガラス、真空複層ガラス、リフォーム専用ガラス（アタッチメント付きガラス、真空ガラス）は対象外。														
12	ガラスの仕様 ガラス構成		文字	60	必須	複層ガラスの場合は、"一方が公称3mm以上、他方が公称3mm以上"、"一方が公称3mm以上、他方が公称4mm以上"、"一方が公称3mm以上、他方が公称5mm以上"を記載すること。 二重窓リフォーム品の場合は、"ガラス厚み、中空層厚み問わず"を記載すること。 なお、複層ガラスにおいて、中空層が5mm以下、17mm以上は対象外。														

【A1】

1	2	3	4	5	6	7	8
メーカーコード	●製造・輸入 事業者名	●製品名・ 製品愛称	性能区分	●製品型番	●省エネ基準対応 地域	地域コード	●窓サイズ (LMS)
必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須
×××	◇◇◇	▲▲▲	省エネ+防音	■ ■ ■	1~7	1	L
×××	◇◇◇	◆◆◆	省エネ+防音	▼▼▼	1~7	1	M
×××	◇◇◇	◆◆=	省エネ+防音	▼一▼	4~7	4	S

9	10	11	12	13	14	15
開閉方式	建具の 仕様	開口部の熱貫流率		対象製品リスト 掲載可能日	製品情報の対 外非公表を希 望する	備考
		熱貫流率	評価方法			
(任意)	必須	必須	必須	(任意)	(任意)	(任意)
F	1	1.87	JIS A2102			
H	1	2.33	JIS A2102			
H	1	3.23	二重窓計算式			

■記入の際の注意事項

製品リストは、電算処理を行いますので記入ルールをよくご確認の上、資料を作成してください。条件に従っていない場合はエラーとなりますのでご注意ください。

注1) 色が付いている項目（任意項目以外）は、原則すべて入力すること。（該当なしの場合は空白で可。）

注2) 数字は半角、英字は半角大文字で記入すること。不要なスペースは入力しないこと。

注3) 入力の起点（●列●行目）を変えず、書式フォーマットの変更（列の削除や追加）は行わないこと。また、行はあけずにつめて入力すること。

注4) 環境依存文字（②、Ⅱ、㊦、㊧、等）を使用しないこと。関数（計算式）、参照・リンク（他ファイル、他シート）等を行わないこと。

・JIS製品記号などで環境依存数字が入る場合は、算用数字に置き換えること。

注5) 製品リストの行が足りなくなった場合は、適宜、行を追加すること。

※先頭に“●”のある項目情報は、HP上で公表を行う。

■修正時の注意事項

注1) 製品登録完了後に万が一修正が発生した場合は、修正部分の項目セルに必ず色付け（黄色）をし、修正部分ができるようにして再提出すること。

※型番・符番ルール：①型番の頭文字をメーカーコードにする
②末尾にLMSのいずれかのサイズを付加

××○○○○○L
① ②

項番	項目名	型	最大文字数	必須／任意	項目説明	HP公表																				
1	メーカーコード	半角英数	3	必須	決められた所定のものを入力すること。																					
2	製造・輸入事業者名	文字	60	必須		●																				
3	製品名・製品愛称	文字	60	必須	製品名、製品愛称がある場合は記入すること。	●																				
4	性能区分	文字	6	必須	「省エネ+防音」と記入																					
5	製品型番	半角英数 大文字	20	必須	申請に使用する製品型番を記入すること。 例外的にハイフンは許可、他の型番との重複は不可とする。	●																				
6	省エネ基準対応地域	文字	10	必須	省エネ対応地域は、当該サッシに使われたガラスの性能を勘案し、建具基準に照らして当該窓が満たす省エネ地域を記入すること。	●																				
7	地域コード	半角数字	1	必須	地域コードは、以下の区分で記入すること。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>1～7</td> <td>4～7</td> <td>5～7</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>8</td> </tr> </table>	1～7	4～7	5～7	8	1	4	5	8													
1～7	4～7	5～7	8																							
1	4	5	8																							
8	窓サイズ(LMS)	半角英 大文字	1	必須	窓の大きさは、以下の区分で記入すること。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>0.2～1.6平米未満</td> <td>1.6～2.8平米未満</td> <td>2.8平米以上</td> </tr> <tr> <td>S</td> <td>M</td> <td>L</td> </tr> </table>	0.2～1.6平米未満	1.6～2.8平米未満	2.8平米以上	S	M	L	●														
0.2～1.6平米未満	1.6～2.8平米未満	2.8平米以上																								
S	M	L																								
9	開閉方式	半角英 大文字	1	(任意)	開閉形式は、以下の区分で記入すること。 なお、「その他」の場合には、具体的な開閉方式を備考欄に記入すること。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>引き違い</td> <td>開き</td> <td>FIX</td> <td>上げ下げ</td> <td>ルーバー</td> </tr> <tr> <td>H</td> <td>T</td> <td>F</td> <td>U</td> <td>R</td> </tr> <tr> <td>プロジェクト</td> <td>回転</td> <td>多機能</td> <td>折り</td> <td>その他</td> </tr> <tr> <td>P</td> <td>K</td> <td>S</td> <td>W</td> <td>X</td> </tr> </table>	引き違い	開き	FIX	上げ下げ	ルーバー	H	T	F	U	R	プロジェクト	回転	多機能	折り	その他	P	K	S	W	X	
引き違い	開き	FIX	上げ下げ	ルーバー																						
H	T	F	U	R																						
プロジェクト	回転	多機能	折り	その他																						
P	K	S	W	X																						
10	建具の仕様	半角数字	1	必須	サッシの材質は、以下の区分で記入すること。 ※1その他材料とは主に樹脂製または木材を指す <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>樹脂製</td> <td>木製</td> <td>金属とその他材料の 複合構造 ※1</td> <td>金属製熱 遮断構造</td> <td>金属(左記以 外のもの)</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> </table>	樹脂製	木製	金属とその他材料の 複合構造 ※1	金属製熱 遮断構造	金属(左記以 外のもの)	1	2	3	4	5											
樹脂製	木製	金属とその他材料の 複合構造 ※1	金属製熱 遮断構造	金属(左記以 外のもの)																						
1	2	3	4	5																						
11	熱貫流率	半角数字	10	必須	12の方法による計算結果の熱貫流率を記載すること。小数点以下第2位まで記載すること。																					
12	開口部の熱貫流率 評価方法	文字	60	必須	「JIS A 2102-1 附属書JD」に規定される既存窓の情報がない場合の改修窓の熱貫流率及び 国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」の「2. エネルギー消費性能の算定方法 2.1算定方法 第三章第三節 熱貫流率及び線熱貫流率5.2.4窓又はドアの熱貫流率」に示される二重窓の熱貫流率計算式による (http://www.kenken.go.jp/becc/house.html)。 ※評価に用いる外窓仕様は、「金属製建具+単板ガラス」とすること。																					
13	対象製品リスト掲載可能日	日付	10	(任意)	[13、14 について] ※13「対象製品リスト掲載可能日」、14「製品情報の対外非公表を希望する」の両方の欄への記入は不可。 YYYY/MM/DD ※ホームページ掲載日は、別途スケジュールをお知らせします。 掲載可能日の指定が不要の場合には記載不要。指定した日付までは情報公開されません。																					
14	製品情報の対外非公表を希望する	文字	1	(任意)	非公表:○、公表可能:ブランク ※ホームページ非公表から公表可能になった場合は、○印を削除して再提出してください。 「○」を入力した場合、情報は無期限に公開されません。																					
15	備考	文字	60	(任意)																						

【A1-1】

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
共通									
メーカーコード	●製造・輸入事業者名	●製品名・製品愛称	性能区分	●製品型番	●窓サイズ(LMS)	開閉方式	対象製品リスト掲載可能日	製品情報の対外非公表を希望する	備考
必須	必須	必須	必須	必須	必須	(任意)	(任意)	(任意)	(任意)
xxx	◇◇◇	▲▲▲	省エネ	■ ■ ■	L	F	YYYY/MM/DD		
xxx	◇◇◇	◆◆◆	省エネ	▼▼▼	M	H			
xxx	◇◇◇	■ ■ ■	省エネ	▲▲▲	M	H			
xxx	◇◇◇	■ ■ ■	省エネ	▲▲▲	M	H			
xxx	◇◇◇	■ ■ ■	省エネ	▲▲▲	M	H			

11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
省エネに関する性能									
●省エネ基準対応地域	地域コード	建具の仕様	建具等の基準				開口部の熱貫流率		日射熱取得率(8地域対応の場合)
			ガラスの仕様				熱貫流率	評価方法	
			Low-E複層/複層/単板/ダブルLow-E三層複層/Low-E三層複層/三層複層	ガラスの封入	空気層厚さ	ガラス中央部の熱貫流率			
必須	必須	必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	必須	選択必須
1~7	1	1				1.50	1.87	JIS A2102	
1~7	1	2				2.00	2.33	JIS A2102	
8	8	5							0.49
4~7	4	3	Low-E複層	無	厚み問わず			表1	
1~7	1	3	Low-E複層	有	14mm以上			表1	

■記入の際の注意事項

製品リストは、電算処理を行いますので記入ルールをよくご確認の上、資料を作成してください。条件に従っていない場合はエラーとなりますのでご注意ください。

注1) 色が付いている項目(任意項目以外)は、原則すべて入力すること。(該当なしの場合は空白で可。)

注2) 数字は半角、英字は半角大文字で記入すること。不要なスペースは入力しないこと。

注3) 入力起点(●列●行目)を変えず、書式フォーマットの変更(列の削除や追加)は行わないこと。また、行はあけずにつめて入力すること。

注4) 環境依存文字(②、Ⅱ、(株)、(有)、等)を使用しないこと。関数(計算式)、参照・リンク(他ファイル、他シート)等は行わないこと。

・JIS製品記号などで環境依存数字が入る場合は、算用数字に置き換えること。

注5) 製品リストの行が足りなくなった場合は、適宜、行を追加すること。

※先頭に“●”のある項目情報は、HP上で公表を行う。

■修正時の注意事項

注1) 製品登録完了後に万が一修正が発生した場合は、修正部分の項目セルに必ず色付け(黄色)をし、修正部分が見えるようにして再提出すること。

※型番・符番ルール：①型番の頭文字をメーカーコードにする
②末尾にLMSのいずれかのサイズを付加

xx○○○○○L ① ②

外窓【省エネ】 項目説明

項番	項目名		型	最大文字数	必須/任意	項目説明	HP公表																				
1	メーカーコード		半角英数	3	必須	決められた所定のものを入力すること。																					
2	製造・輸入事業者名		文字	60	必須		●																				
3	製品名・製品愛称		文字	60	必須	製品名、製品愛称がある場合は記入すること。	●																				
4	性能区分		文字	6	必須	「省エネ」と記入																					
5	製品型番		半角英数 大文字	20	必須	申請に使用する製品型番を記入すること。 例外的にハイフンは許可、他の型番との重複は不可とする。	●																				
6	窓サイズ (LMS)		半角英数 大文字	1	必須	窓の大きさは、以下の区分で記入すること。 <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td>0.2～1.6平米未満</td> <td>1.6～2.8平米未満</td> <td>2.8平米以上</td> </tr> <tr> <td>S</td> <td>M</td> <td>L</td> </tr> </table>	0.2～1.6平米未満	1.6～2.8平米未満	2.8平米以上	S	M	L	●														
0.2～1.6平米未満	1.6～2.8平米未満	2.8平米以上																									
S	M	L																									
7	開閉方式		半角英数 大文字	1	(任意)	開閉形式は、以下の区分で記入すること。 なお、「その他」の場合には、具体的な開閉方式を備考欄に記入すること。 <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td>引き違い</td> <td>開き</td> <td>F I X</td> <td>上げ下げ</td> <td>ルーバー</td> </tr> <tr> <td>H</td> <td>T</td> <td>F</td> <td>U</td> <td>R</td> </tr> <tr> <td>プロジェクト</td> <td>回転</td> <td>多機能</td> <td>折り</td> <td>その他</td> </tr> <tr> <td>P</td> <td>K</td> <td>S</td> <td>W</td> <td>X</td> </tr> </table>	引き違い	開き	F I X	上げ下げ	ルーバー	H	T	F	U	R	プロジェクト	回転	多機能	折り	その他	P	K	S	W	X	
引き違い	開き	F I X	上げ下げ	ルーバー																							
H	T	F	U	R																							
プロジェクト	回転	多機能	折り	その他																							
P	K	S	W	X																							
8	対象製品リスト掲載可能日		日付	10	(任意)	※「対象製品リスト掲載可能日」、「製品情報の対外非公表を希望する」の両方の欄への記入は不可。 YYYY/MM/DD ※ホームページ掲載日は、別途スケジュールをお知らせします。 掲載可能日の指定が不要の場合には記載不要。指定した日付までは情報公開されません。																					
9	製品情報の対外非公表を希望する		文字	1	(任意)	非公表：○、公表可能：□ ※ホームページ非公表から公表可能になった場合は、○印を削除して再提出してください。 「□」を入力した場合、情報は無期限に公開されません。																					
10	備考		文字	60	(任意)																						
11	省エネ基準対応地域		文字	10	必須	省エネ対応地域は、当該サッシに使われたガラスの性能を勘案し、建具基準に照らして当該窓が満たす省エネ地域を記入すること。	●																				
12	地域コード		半角英数	1	必須	地域コードは、以下の区分で記入すること。 <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td>1～7</td> <td>4～7</td> <td>5～7</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>8</td> </tr> </table>	1～7	4～7	5～7	8	1	4	5	8													
1～7	4～7	5～7	8																								
1	4	5	8																								
13	建具の仕様		半角英数	1	必須	[11～20 省エネ性能について] ※8地域対応以外の場合は、13「建具の仕様」に加えて14～17「ガラスの仕様」又は、18、19「開口部の熱貫流率」のいずれかの欄に記入すること。 サッシの材質は、以下の区分で記入すること。 ※1その他材料とは主に樹脂製または木材を指す <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td>樹脂製</td> <td>木製</td> <td>金属とその他材料の複合構造 ※1</td> <td>金属製熱遮断構造</td> <td>金属 (左記以外のもの)</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> </table>	樹脂製	木製	金属とその他材料の複合構造 ※1	金属製熱遮断構造	金属 (左記以外のもの)	1	2	3	4	5											
樹脂製	木製	金属とその他材料の複合構造 ※1	金属製熱遮断構造	金属 (左記以外のもの)																							
1	2	3	4	5																							
14	省エネに関する性能	建具等の基準	ガラスの仕様	Low-E複層/複層/単板/ダブルLow-E三層複層/Low-E三層複層/三層複層	文字	60	選択必須 (8地域対応以外) [14～16について] ※ガラスの仕様を判断した「Low-E複層/複層/単板+ガス封入+空気層厚さ (mm)」を記入すること。 17に熱貫流率の試験又は計算に用いたガラスのガラス中央部熱貫流率が記載されている場合は記載不要。 "Low-E複層"・"複層"・"単板"・"ダブルLow-E三層複層"・"Low-E三層複層"・"三層複層"の別を記載すること。 ダブルLowE：2枚以上のガラス表面にLow-E膜を使用したLow-E三層複層ガラス																				
ガラスの封入				文字	1	選択必須 (8地域対応以外) アルゴンガス又は熱伝導率がこれと同等以下のものが封入されている場合は"有"、それ以外の場合は"無"と記載すること。																					
空気層厚さ				半角英数	10	選択必須 (8地域対応以外) ※空気層の最小厚さ (mm) を記載すること。"ダブルLow-E三層複層"・"Low-E三層複層"・"三層複層"の場合は、各空気層の合計厚さ (mm) を記入し、備考欄に各空気層厚さ (mm) を記載すること (例：12,12) 。"単板"の場合は「0」と記載すること。																					
ガラス中央部の熱貫流率				半角英数	30	選択必須 (8地域対応以外) 18に記載した熱貫流率の試験又は計算に用いたガラスのガラス中央部熱貫流率を小数点以下第2位まで記載すること。 ※表1に記載された建具とガラスの仕様にて評価をした場合は記載不要。																					
18	開口部の熱貫流率	評価方法	熱貫流率	半角英数	10	選択必須 (8地域対応以外) 19の方法による試験結果又は計算結果の熱貫流率を記載すること。小数点以下第2位まで記載すること。 ※表1に記載された建具とガラスの仕様にて評価をした場合は記載不要。																					
19			文字	60	必須 (8地域対応以外) 「JIS A 4710」「JIS A 1492」「ISO 12567-1」に規定される断熱性能試験方法、もしくは、「JIS A 2102-1」「JIS A 2102-2」「ISO 10077-1」「ISO 10077-2」に規定される断熱性能計算方法による。 なお、「JIS A2102-1」にて計算を行う場合は、国立研究開発法人建築研究所が公表する平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報 (住宅) の「2. エネルギー消費性能の算定方法 2.1算定方法 第三章 第三節 熱貫流率及び線熱貫流率 5.2.4窓又はドアの熱貫流率 付録B 窓又はドアの熱貫流率 B.1 大部分がガラスで構成されている窓等の開口部」に示される表1「適用可能な窓の面積・寸法」及び表2「適用可能な窓の熱貫流率・線熱貫流率」の値を用いることができる。 また、上記試験方法、計算方法によらず、建具とガラスの仕様に応じて熱貫流率を定めた「表1」によることもできる。																						
20	日射熱取得率 (8地域対応の場合)		半角英数	10	選択必須																						

外窓【防音】 項目説明

項番	項目名	型	最大文字数	必須/任意	項目説明	HP公表																				
1	メーカーコード	半角英数	3	必須	決められた所定のものを入力すること。																					
2	製造・輸入事業者名	文字	60	必須		●																				
3	製品名・製品愛称	文字	60	必須	製品名、製品愛称がある場合は記入すること。	●																				
4	性能区分	文字	6	必須	「防音」と記入																					
5	製品型番	半角英数 大文字	20	必須	申請に使用する製品型番を記入すること。 例外的にハイフンは許可、他の型番との重複は不可とする。	●																				
6	窓サイズ (LMS)	半角英数 大文字	1	必須	窓の大きさは、以下の区分で記入すること。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>0.2～1.6平米未満</td> <td>1.6～2.8平米未満</td> <td>2.8平米以上</td> </tr> <tr> <td>S</td> <td>M</td> <td>L</td> </tr> </table>	0.2～1.6平米未満	1.6～2.8平米未満	2.8平米以上	S	M	L	●														
0.2～1.6平米未満	1.6～2.8平米未満	2.8平米以上																								
S	M	L																								
7	開閉方式	半角英数 大文字	1	(任意)	開閉形式は、以下の区分で記入すること。 なお、「その他」の場合には、具体的な開閉方式を備考欄に記入すること。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>引き違い</td> <td>開き</td> <td>F I X</td> <td>上げ下げ</td> <td>ルーパー</td> </tr> <tr> <td>H</td> <td>T</td> <td>F</td> <td>U</td> <td>R</td> </tr> <tr> <td>プロジェクト</td> <td>回転</td> <td>多機能</td> <td>折り</td> <td>その他</td> </tr> <tr> <td>P</td> <td>K</td> <td>S</td> <td>W</td> <td>X</td> </tr> </table>	引き違い	開き	F I X	上げ下げ	ルーパー	H	T	F	U	R	プロジェクト	回転	多機能	折り	その他	P	K	S	W	X	
引き違い	開き	F I X	上げ下げ	ルーパー																						
H	T	F	U	R																						
プロジェクト	回転	多機能	折り	その他																						
P	K	S	W	X																						
8	対象製品リスト掲載可能日	日付	10	(任意)	※「対象製品リスト掲載可能日」、「製品情報の対外非公表を希望する」の両方の欄への記入は不可。 YYYY/MM/DD ※ホームページ掲載日は、別途スケジュールをお知らせします。 掲載可能日の指定が不要の場合には記載不要。指定した日付までは情報公開されません。																					
9	製品情報の対外非公表を希望する	文字	1	(任意)	非公表：○、公表可能：ブランク ※ホームページ非公表から公表可能になった場合は、○印を削除して再提出してください。 「○」を入力した場合、情報は無期限に公開されません。																					
10	備考	文字	60	(任意)																						
11	評価区分	文字	10	必須	"T-1"・"等級2"・"等級3"の別を記載すること なお、JIS A4702またはJIS A4706における T-2等級以上の製品についてもT-1と記載すること。																					
12	評価方法	文字	10	必須	「JIS A 1416」または「型式認定」の場合は「表3」と記入																					
13	型式認定の場合認定番号の記号 (表3)	半角英数	2	選択必須	型式認定の場合は、登録マニュアル (表3) の番号を選択し記載してください。																					

【A1-3】

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
共通									
メーカーコード	●製造・輸入事業者名	●製品名・製品愛称	性能区分	●製品型番	●窓サイズ(LMS)	開閉方式	対象製品リスト掲載可能日	製品情報の対外非公表を希望する	備考
必須	必須	必須	必須	必須	必須	(任意)	(任意)	(任意)	(任意)
xxx	◇◇◇	▲▲▲	防犯	■ ■ ■	L	F	YYYY/MM/DD		
xxx	◇◇◇	◆◆◆	防犯	▼▼▼	M	H			
xxx	◇◇◇	■ ■ ■	防犯	▲▲▲	M	H			

11	12
防犯に関する性能	
表4の番号	管理番号
必須	必須
1	0001
2	0123
3	0400

■記入の際の注意事項

製品リストは、電算処理を行いますので記入ルールをよくご確認の上、資料を作成してください。条件に従っていない場合はエラーとなりますのでご注意ください。

注1) 色が付いている項目（任意項目以外）は、原則すべて入力すること。（該当なしの場合は空白で可。）

注2) 数字は半角、英字は半角大文字で記入すること。不要なスペースは入力しないこと。

注3) 入力の起点（●列●行目）を変えず、書式フォーマットの変更（列の削除や追加）は行わないこと。また、行はあけずにつめて入力すること。

注4) 環境依存文字（②、Ⅱ、㈱、㊦、等）を使用しないこと。関数（計算式）、参照・リンク（他ファイル、他シート）等を行わないこと。

・JIS製品記号などで環境依存数字が入る場合は、算用数字に置き換えること。

注5) 製品リストの行が足りなくなった場合は、適宜、行を追加すること。

※先頭に”●”のある項目情報は、HP上で公表を行う。

■修正時の注意事項

注1) 製品登録完了後に万が一修正が発生した場合は、修正部分の項目セルに必ず色付け（黄色）をし、修正部分が分かるようにして再提出すること。

※型番・符番ルール：①型番の頭文字をメーカーコードにする
②末尾にLMSのいずれかのサイズを付加



項番	項目名	型	最大文字数	必須/任意	項目説明	HP公表																				
1	メーカーコード	半角英数	3	必須	決められた所定のものを入力すること。																					
2	製造・輸入事業者名	文字	60	必須		●																				
3	製品名・製品愛称	文字	60	必須	製品名、製品愛称がある場合は記入すること。	●																				
4	性能区分	文字	6	必須	「防犯」と記入																					
5	製品型番	半角英数 大文字	20	必須	申請に使用する製品型番を記入すること。 例外的にハイフンは許可、他の型番との重複は不可とする。	●																				
6	窓サイズ (LMS)	半角英数 大文字	1	必須	窓の大きさは、以下の区分で記入すること。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>0.2～1.6平米未満</td> <td>1.6～2.8平米未満</td> <td>2.8平米以上</td> </tr> <tr> <td>S</td> <td>M</td> <td>L</td> </tr> </table>	0.2～1.6平米未満	1.6～2.8平米未満	2.8平米以上	S	M	L	●														
0.2～1.6平米未満	1.6～2.8平米未満	2.8平米以上																								
S	M	L																								
7	共通 開閉方式	半角英数 大文字	1	(任意)	開閉形式は、以下の区分で記入すること。 なお、「その他」の場合には、具体的な開閉方式を備考欄に記入すること。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>引き違い</td> <td>開き</td> <td>F I X</td> <td>上げ下げ</td> <td>ルーバー</td> </tr> <tr> <td>H</td> <td>T</td> <td>F</td> <td>U</td> <td>R</td> </tr> <tr> <td>プロジェクト</td> <td>回転</td> <td>多機能</td> <td>折り</td> <td>その他</td> </tr> <tr> <td>P</td> <td>K</td> <td>S</td> <td>W</td> <td>X</td> </tr> </table>	引き違い	開き	F I X	上げ下げ	ルーバー	H	T	F	U	R	プロジェクト	回転	多機能	折り	その他	P	K	S	W	X	
引き違い	開き	F I X	上げ下げ	ルーバー																						
H	T	F	U	R																						
プロジェクト	回転	多機能	折り	その他																						
P	K	S	W	X																						
8	対象製品リスト掲載可能日	日付	10	(任意)	※「対象製品リスト掲載可能日」、「製品情報の対外非公表を希望する」の両方の欄への記入は不可。 YYYY/MM/DD ※ホームページ掲載日は、別途スケジュールをお知らせします。 掲載可能日の指定が不要の場合には記載不要。指定した日付までは情報公開されません。																					
9	製品情報の対外非公表を希望する	文字	1	(任意)	非公表：○、公表可能：ブランク ※ホームページ非公表から公表可能になった場合は、○印を削除して再提出してください。 「○」を入力した場合、情報は無期限に公開されません。																					
10	備考	文字	60	(任意)																						
11	防犯に関する性能 表4の番号	半角英数	2	必須	登録マニュアル(表4)の番号を選択し記載してください。																					
12	管理番号	半角英数	4	必須	(公財)全国防犯協会連合会が公開する防犯性能の高い建物部品目録に登録している番号を選択し記載してください。																					

【A1-4】

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
共通									
メーカーコード	●製造・輸入事業者名	●製品名・製品愛称	性能区分	●製品型番	●窓サイズ(LMS)	開閉方式	対象製品リスト掲載可能日	製品情報の対外非公表を希望する	備考
必須	必須	必須	必須	必須	必須	(任意)	(任意)	(任意)	(任意)
×××	◇◇◇	▲▲▲	省エネ+防犯	■ ■ ■	L	F	YYYY/MM/DD		
×××	◇◇◇	◆◆◆	省エネ+防犯	▼▼▼	M	H			
×××	◇◇◇	■ ■ ■	省エネ+防犯	▲▲▲	M	H			

11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	
省エネに関する性能										防犯に関する性能		
●省エネ基準対応地域	地域コード	建具の仕様	建具等の基準				開口部の熱貫流率			日射熱取得率(8地域対応の場合)	表4の番号	管理番号
			ガラスの仕様				熱貫流率	評価方法				
			Low-E複層/複層/単板/ダブルLow-E三層複層/Low-E三層複層/三層複層	ガスの封入	空気層厚さ	ガラス中央部の熱貫流率						
必須	必須	必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	必須	選択必須	必須	必須	
1~7	1	1				1.50	1.87	JIS A2102		1	0001	
1~7	1	2				2.00	2.33	JIS A2102		2	0123	
8	8	5							0.49	3	0400	

※実際のフォーマットでは項番21, 22はシステム管理上11, 12と表記されています。

■記入の際の注意事項

製品リストは、電算処理を行いますので記入ルールをよくご確認の上、資料を作成してください。条件に従っていない場合はエラーとなりますのでご注意ください。

注1) 色が付いている項目(任意項目以外)は、原則すべて入力すること。(該当なしの場合は空白で可。)

注2) 数字は半角、英字は半角大文字で記入すること。不要なスペースは入力しないこと。

注3) 入力の起点(●列●行目)を変えず、書式フォーマットの変更(列の削除や追加)は行わないこと。また、行はあけずにつめて入力すること。

注4) 環境依存文字(②、Ⅱ、(株)、(有)、等)を使用しないこと。関数(計算式)、参照・リンク(他ファイル、他シート)等は行わないこと。

・JIS製品記号などで環境依存数字が入る場合は、算用数字に置き換えること。

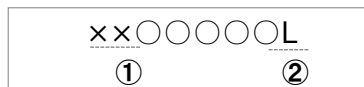
注5) 製品リストの行が足りなくなった場合は、適宜、行を追加すること。

※先頭に"●"のある項目情報は、HP上で公表を行う。

■修正時の注意事項

注1) 製品登録完了後に万が一修正が発生した場合は、修正部分の項目セルに必ず色付け(黄色)をし、修正部分が見えるようにして再提出すること。

※型番・符番ルール：①型番の頭文字をメーカーコードにする
②末尾にLMSのいずれかのサイズを付加



項番	項目名		型	最大文字数	必須/任意	項目説明	HP公表																				
1	共通	メーカーコード	半角英数	3	必須	決められた所定のものを入力すること。																					
2		製造・輸入事業者名	文字	60	必須		●																				
3		製品名・製品愛称	文字	60	必須	製品名、製品愛称がある場合は記入すること。	●																				
4		性能区分	文字	6	必須	「省エネ+防犯」と記入																					
5		製品型番	半角英数 大文字	20	必須	申請に使用する製品型番を記入すること。 例外的にハイフンは許可、他の型番との重複は不可とする。	●																				
6		窓サイズ (LMS)	半角英数 大文字	1	必須	窓の大きさは、以下の区分で記入すること。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>0.2～1.6平米未満</td> <td>1.6～2.8平米未満</td> <td>2.8平米以上</td> </tr> <tr> <td>S</td> <td>M</td> <td>L</td> </tr> </table>	0.2～1.6平米未満	1.6～2.8平米未満	2.8平米以上	S	M	L	●														
0.2～1.6平米未満		1.6～2.8平米未満	2.8平米以上																								
S		M	L																								
7		開閉方式	半角英数 大文字	1	(任意)	開閉形式は、以下の区分で記入すること。 なお、「その他」の場合には、具体的な開閉方式を備考欄に記入すること。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>引き違い</td> <td>開き</td> <td>F I X</td> <td>上げ下げ</td> <td>ルーバー</td> </tr> <tr> <td>H</td> <td>T</td> <td>F</td> <td>U</td> <td>R</td> </tr> <tr> <td>プロジェクト</td> <td>回転</td> <td>多機能</td> <td>折り</td> <td>その他</td> </tr> <tr> <td>P</td> <td>K</td> <td>S</td> <td>W</td> <td>X</td> </tr> </table>	引き違い	開き	F I X	上げ下げ	ルーバー	H	T	F	U	R	プロジェクト	回転	多機能	折り	その他	P	K	S	W	X	
引き違い		開き	F I X	上げ下げ	ルーバー																						
H	T	F	U	R																							
プロジェクト	回転	多機能	折り	その他																							
P	K	S	W	X																							
8	対象製品リスト掲載可能日	日付	10	(任意)	※「対象製品リスト掲載可能日」、「製品情報の対外公表を希望する」の両方の欄への記入は不可。 YYYY/MM/DD ※ホームページ掲載日は、別途スケジュールをお知らせします。 掲載可能日の指定が不要の場合には記載不要。指定した日付までは情報公開されません。																						
9	製品情報の対外公表を希望する	文字	1	(任意)	非公表：○、公表可能：ブランク ※ホームページ非公表から公表可能になった場合は、○印を削除して再提出してください。 「○」を入力した場合、情報は無期限に公開されません。																						
10	備考	文字	60	(任意)																							
11	省エネに関する性能	省エネ基準対応地域	文字	10	必須	省エネ対応地域は、当該サッシに使われたガラスの性能を勘案し、建具基準に照らして当該窓が満たす省エネ地域を記入すること。	●																				
12		地域コード	半角英数	1	必須	地域コードは、以下の区分で記入すること。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>1～7</td> <td>4～7</td> <td>5～7</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>8</td> </tr> </table>	1～7	4～7	5～7	8	1	4	5	8													
1～7		4～7	5～7	8																							
1		4	5	8																							
13		建具の仕様	半角英数	1	必須	[11～20 省エネ性能について] ※8地域対応以外の場合は、13「建具の仕様」に加えて14～17「ガラスの仕様」又は、18、「開口部の熱貫流率」のいずれかの欄に記入すること。 サッシの材質は、以下の区分で記入すること。 ※1その他材料とは主に樹脂製または木材を指す <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>樹脂製</td> <td>木製</td> <td>金属とその他材料の複合構造 ※1</td> <td>金属製熱遮断構造</td> <td>金属 (左記以外のもの)</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> </table>	樹脂製	木製	金属とその他材料の複合構造 ※1	金属製熱遮断構造	金属 (左記以外のもの)	1	2	3	4	5											
樹脂製		木製	金属とその他材料の複合構造 ※1	金属製熱遮断構造	金属 (左記以外のもの)																						
1		2	3	4	5																						
14		建具等の基準	ガラスの仕様	Low-E複層/ 複層/単板/ ダブルLow-E三層複層/ Low-E三層複層/ 三層複層	文字	60	選択必須 (8地域対応以外)	[14～16について] ※ガラスの仕様を判断した「Low-E複層/複層/単板+ガス封入+空気層厚さ (mm)」を記入すること。 17に熱貫流率の試験又は計算に用いたガラスのガラス中央部熱貫流率が記載されている場合は記載不要。 "Low-E複層"、"複層"、"単板"、"ダブルLow-E三層複層"、"Low-E三層複層"、"三層複層"の別を記載すること。 ダブルLowE：2枚以上のガラス表面にLow-E膜を使用したLow-E三層複層ガラス																			
15				ガスの封入	文字	1	選択必須 (8地域対応以外)	アルゴンガス又は熱伝導率がこれと同等以下のものが封入されている場合は"有"、それ以外の場合は"無"と記載すること。																			
16				空気層厚さ	半角英数	10	選択必須 (8地域対応以外)	※空気層の最小厚さ (mm) を記載すること。"ダブルLow-E三層複層"、"Low-E三層複層"、"三層複層"の場合は、各空気層の合計厚さ (mm) を記入し、備考欄に各空気層厚さ (mm) を記載すること (例：12,12)。"単板"の場合は「0」と記載すること。																			
17	ガラス中央部の熱貫流率			半角英数	30	選択必須 (8地域対応以外)	18に記載した熱貫流率の試験又は計算に用いたガラスのガラス中央部熱貫流率を小数点以下第2位まで記載すること。 ※表1に記載された建具とガラスの仕様にて評価をした場合は記載不要。																				
18	開口部の熱貫流率	評価方法	熱貫流率	半角英数	10	選択必須 (8地域対応以外)	19の方法による試験結果又は計算結果の熱貫流率を記載すること。小数点以下第2位まで記載すること。 ※表1に記載された建具とガラスの仕様にて評価をした場合は記載不要。																				
19			評価方法	文字	60	必須 (8地域対応以外)	「JIS A 4710」「JIS A 1492」「ISO 12567-1」に規定される断熱性能試験方法、もしくは、「JIS A 2102-1」「JIS A 2102-2」「ISO 10077-1」「ISO 10077-2」に規定される断熱性能計算方法による。 なお、「JIS A2102-1」にて計算を行う場合は、国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報 (住宅)」の「2. エネルギー消費性能の算定方法 2.1算定方法 第三章第三節 熱貫流率及び線熱貫流率 5.2.4窓又はドアの熱貫流率 付録B 窓又はドアの熱貫流率 B.1 大部分がガラスで構成されている窓等の開口部」に示される表1「適用可能な窓の面積・寸法」及び表2「適用可能な窓の熱貫流率・線熱貫流率」の値を用いることができる。 また、上記試験方法、計算方法によらず、建具とガラスの仕様に応じて熱貫流率を定めた「表1」によることもできる。																				
20			日射熱取得率 (8地域対応の場合)	半角英数	10	選択必須																					
21	防犯に関する性能	表4の番号	半角英数	2	必須	登録マニュアル (表4) の番号を選択し記載してください。																					
22	管理番号	半角英数	4	必須	(公財) 全国防犯協会連合会が公開する防犯性能の高い建物部品目録に登録している番号を選択し記載してください。																						

※実際のフォーマットでは項番21, 22はシステム管理上11, 12と表記されています。

【A1-1】

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
共通									
メーカーコード	●製造・輸入事業者名	●製品名・製品愛称	性能区分	●製品型番	●ドア・引戸サイズ(L・S)	開閉方式	対象製品リスト掲載可能日	製品情報の対外非公表を希望する	備考
必須	必須	必須	必須	必須	必須	(任意)	(任意)	(任意)	(任意)
xxx	◇◇◇	▲▲▲	省エネ	■ ■ ■	L	D	YYYY/MM/DD		
xxx	◇◇◇	◆◆◆	省エネ	▼▼▼	L	D			
xxx	◇◇◇	■ ■ ■	省エネ	▲▲▲	L	D			
xxx	◇◇◇	■ ■ ■	省エネ	▲▲▲	L	E			
xxx	◇◇◇	★ ★ ★	省エネ	● ● ●	L	D			

11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
省エネに関する性能										
●省エネ基準対応地域	地域コード	建具等の基準							開口部の熱貫流率	
		建具の仕様			ガラスの仕様				熱貫流率	評価方法
		枠の仕様	戸の仕様	ポスト有無	LowE複層/複層/単板/三層複層	ガスの封入	空気層厚さ	ガラス中央部の熱貫流率		
必須	必須	必須	必須	必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	必須
1~7	1	3	8	無						表2
1~7	1	2	3	無	LowE複層	無	15mm以上			表2
4~7	4	3	4	無	複層	無	厚み問わず			表2
1~7	1	2	8	無					2.12	JIS A4710
4~7	4	4	6	無				2.00	3.45	JIS A2102

■記入の際の注意事項

製品リストは、電算処理を行いますので記入ルールをよくご確認の上、資料を作成してください。条件に従っていない場合はエラーとなりますのでご注意ください。

注1) 色が付いている項目(任意項目以外)は、原則すべて入力すること。(該当なしの場合は空白で可。)

注2) 数字は半角、英字は半角大文字で記入すること。不要なスペースは入力しないこと。

注3) 入力の際の起点(●列●行目)を変えず、書式フォーマットの変更(列の削除や追加)は行わないこと。また、行はあけずにつめて入力すること。

注4) 環境依存文字(②、Ⅱ、(株)、(有)、等)を使用しないこと。関数(計算式)、参照・リンク(他ファイル、他シート)等を行わないこと。

・JIS製品記号などで環境依存数字が入る場合は、算用数字に置き換えること。

注5) 製品リストの行が足りなくなった場合は、適宜、行を追加すること。

※先頭に"●"のある項目情報は、HP上で公表を行う。

■修正時の注意事項

注1) 製品登録完了後に万が一修正が発生した場合は、修正部分の項目セルに必ず色付け(黄色)をし、修正部分ができるようにして再提出すること。

※型番・符番ルール：①型番の頭文字をメーカーコードにする
②末尾にLMSのいずれかのサイズを付加



項番	項目名		型	最大文字数	必須/選択必須/任意	項目説明	HP公表																										
1	共通	メーカーコード	半角英数	3	必須	決められた所定のものを入力すること。																											
2		製造・輸入事業者名	文字	60	必須		●																										
3		製品名・製品愛称	文字	60	必須	製品名、製品愛称がある場合は記入すること。	●																										
4		性能区分	文字	6	必須	「省エネ」と記入																											
5		製品型番	半角英数 大文字	20	必須	申請に使用する製品型番を記入すること。 例外的にハイフンは許可、他の型番との重複は不可とする。	●																										
6		ドア・引戸サイズ (L・S)	半角英数 大文字	1	必須	ドア・引戸の大きさは、以下の区分で記入すること。 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:50%;">ドア：1.0～1.8平米未満 引戸：1.0～3.0平米未満</td> <td style="width:50%;">ドア：1.8平米以上 引戸：3.0平米以上</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;">S</td> <td style="text-align:center;">L</td> </tr> </table>	ドア：1.0～1.8平米未満 引戸：1.0～3.0平米未満	ドア：1.8平米以上 引戸：3.0平米以上	S	L	●																						
ドア：1.0～1.8平米未満 引戸：1.0～3.0平米未満		ドア：1.8平米以上 引戸：3.0平米以上																															
S		L																															
7		開閉方式	半角英数 大文字	1	(任意)	開閉形式は、以下の区分で記入すること。 なお、「その他」の場合には、具体的な開閉方式を備考欄に記入すること。 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:50%;">ドア</td> <td style="width:50%;">引戸</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;">D</td> <td style="text-align:center;">E</td> </tr> </table>	ドア	引戸	D	E																							
ドア		引戸																															
D	E																																
8	対象製品リスト掲載可能日	日付	10	(任意)	[8, 9について] ※8「対象製品リスト掲載可能日」、9「製品情報の対外非公表を希望する」の両方の欄への記入は不可。 YYYY/MM/DD ※ホームページ掲載日は、別途スケジュールをお知らせします。 掲載可能日の指定が不要の場合には記載不要。指定した日付までは情報公開されません。																												
9	製品情報の対外非公表を希望する	文字	1	(任意)	非公表：○、公表可能：□ ※ホームページ非公表から公表可能になった場合は、○印を削除して再提出してください。 「○」を入力した場合、情報は無期限に公開されません。																												
10	備考	文字	60	(任意)																													
11	省エネ基準対応地域	文字	10	必須	省エネ対応地域は、当該ドア・引戸が満たす省エネ地域を記入すること。	●																											
12	地域コード	半角英数	1	必須	地域コードは、以下の区分で記入すること。 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:25%;">1～7</td> <td style="width:25%;">4～7</td> <td style="width:25%;">5～7</td> <td style="width:25%;">8</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;">1</td> <td style="text-align:center;">4</td> <td style="text-align:center;">5</td> <td style="text-align:center;">8</td> </tr> </table>	1～7	4～7	5～7	8	1	4	5	8																				
1～7	4～7	5～7	8																														
1	4	5	8																														
13	省エネに関する性能	建具等の基準	建具の仕様	枠の仕様	半角英数	1	必須	[13～21 断熱性能について] ※13～15「建具の仕様」に加えて16～19「ガラスの仕様」又は、20～21「開口部の熱貫流率」のいずれかの欄に記入すること。 枠の材質は、以下の区分で記入すること。※1その他材料とは主に樹脂製または木材を指す <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:25%;">木製</td> <td style="width:25%;">金属とその他材料の複合構造※1</td> <td style="width:25%;">金属製断熱構造</td> <td style="width:25%;">金属</td> <td style="width:25%;">左記以外のもの</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;">1</td> <td style="text-align:center;">2</td> <td style="text-align:center;">3</td> <td style="text-align:center;">4</td> <td style="text-align:center;">5</td> </tr> </table>	木製	金属とその他材料の複合構造※1	金属製断熱構造	金属	左記以外のもの	1	2	3	4	5															
木製				金属とその他材料の複合構造※1	金属製断熱構造	金属	左記以外のもの																										
1				2	3	4	5																										
14				戸の仕様	半角数字	2	必須	戸の材質は、以下の区分で記入すること。 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:12.5%;"></td> <td style="width:12.5%;">木製断熱 積層構造</td> <td style="width:12.5%;">高断熱 フラッシュ構造</td> <td style="width:12.5%;">断熱 フラッシュ構造</td> <td style="width:12.5%;">フラッシュ構造</td> <td style="width:12.5%;">木製</td> <td style="width:12.5%;">ハニカムフラッシュ構造</td> <td style="width:12.5%;">左記以外のもの</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;">ガラス有</td> <td style="text-align:center;">1</td> <td style="text-align:center;">2</td> <td style="text-align:center;">3</td> <td style="text-align:center;">4</td> <td style="text-align:center;">5</td> <td style="text-align:center;">6</td> <td style="text-align:center;">7</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;">ガラス無</td> <td style="text-align:center;">8</td> <td style="text-align:center;">9</td> <td style="text-align:center;">10</td> <td style="text-align:center;">11</td> <td style="text-align:center;">12</td> <td style="text-align:center;">13</td> <td style="text-align:center;">14</td> </tr> </table>		木製断熱 積層構造	高断熱 フラッシュ構造	断熱 フラッシュ構造	フラッシュ構造	木製	ハニカムフラッシュ構造	左記以外のもの	ガラス有	1	2	3	4	5	6	7	ガラス無	8	9	10	11	12	13	14	
				木製断熱 積層構造	高断熱 フラッシュ構造	断熱 フラッシュ構造	フラッシュ構造	木製	ハニカムフラッシュ構造	左記以外のもの																							
ガラス有	1	2	3	4	5	6	7																										
ガラス無	8	9	10	11	12	13	14																										
15	ポスト有無	文字	1	必須	戸にポストが設置される場合は“有”、設置されない場合は“無”と記載すること。 なお、戸にポストが設置されるものと設置されないものが設定されている場合はポスト有りの性能にてポスト無しを包含することができる。																												
16	ガラスの仕様	LowE複層/複層 / 単板/三層複層	文字	60	選択必須	[16～19について] ※ガラスの性能を判断した、「LowE複層/複層/単板+ガラスの封入+空気層厚さ (mm)」を記入すること。 20に熱貫流率の試験又は計算に用いたガラスのガラス中央部熱貫流率が記載されている場合は記載不要。 "Low-E複層"、“複層”、“単板”、“三層複層”の別を記載すること。																											
17		ガラスの封入	文字	1	選択必須	アルゴンガス又は熱伝導率がこれと同等以下のものが封入されている場合は“有”、それ以外の場合は“無”と記載すること。																											
18		空気層厚さ	半角英数	10	選択必須	※空気層の最小厚さ (mm) を記載すること。“三層複層”の場合は、各空気層の合計厚さ (mm) を記入し、備考欄に各空気層厚さ (mm) を記載すること (例：12,12)。“単板”の場合は「0」と記載すること。																											
19		ガラス中央部の熱貫流率	半角英数	30	選択必須	20に記載した熱貫流率の試験又は計算に用いたガラスのガラス中央部熱貫流率を小数点以下第2位まで記載すること。 ※表2に記載された建具とガラスの仕様にて評価をした場合は記載不要。																											
20	熱貫流率	半角英数	10	選択必須	21の方法による試験結果又は計算結果の熱貫流率を記載すること。小数点以下第2位まで記載すること。 ※表2に記載された建具とガラスの仕様にて評価をした場合は記載不要。																												
21	開口部の熱貫流率 評価方法	文字	60	必須	「JIS A 4710」「ISO 12567-1」に規定される断熱性能試験方法、もしくは、「JIS A 2102-1」「JIS A 2102-2」「ISO 10077-1」「ISO 10077-2」に規定される断熱性能計算方法による。 なお、「JIS A2102-1」にて計算を行う場合は、国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報 (住宅)」の2. エネルギー消費性能の算定方法 2.1算定方法 第三章第三節 熱貫流率及び線熱貫流率 5.2.4窓又はドアの熱貫流率 付録B 窓又はドアの熱貫流率 B.2 大部分がガラスで構成されていないドア等の開口部」に示される表4「適用可能なドアの面積・寸法」、表5「戸の種類に応じた熱貫流率及び線熱貫流率」、表6「枠 (フレーム)の種類に応じた熱貫流率」の値を用いることができる。 また、上記試験方法、計算方法によらず、枠、戸、ガラスの仕様に応じて熱貫流率を定めた「表2」によることもできる。																												

【A1-2】

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11 12 13		
共通										防音に関する性能		
メーカーコード	●製造・輸入事業者名	●製品名・製品愛称	性能区分	●製品型番	●ドア・引戸サイズ(L・S)	開閉方式	対象製品リスト掲載可能日	製品情報の対外非公表を希望する	備考	開口部の遮音性能		型式認定の場合 認定番号の記号(表3)
										評価区分	評価方法	
必須	必須	必須	必須	必須	必須	(任意)	(任意)	(任意)	(任意)	必須	必須	選択必須
xxx	◇◇◇	▲▲▲	防音	■ ■ ■	L	D	YYYY/MM/DD			T-1	表3	
xxx	◇◇◇	◆◆◆	防音	▼▼▼	L	D				等級2	表3	4
xxx	◇◇◇	■ ■ ■	防音	▲▲▲	L	D				等級2	表3	

■記入の際の注意事項

製品リストは、電算処理を行いますので記入ルールをよくご確認の上、資料を作成してください。条件に従っていない場合はエラーとなりますのでご注意ください。

注1) 色が付いている項目(任意項目以外)は、原則すべて入力すること。(該当なしの場合は空白で可。)

注2) 数字は半角、英字は半角大文字で記入すること。不要なスペースは入力しないこと。

注3) 入力起点(●列●行目)を変えず、書式フォーマットの変更(列の削除や追加)は行わないこと。また、行はあけずにつめて入力すること。

注4) 環境依存文字(②、Ⅱ、㊦、㊧、等)を使用しないこと。関数(計算式)、参照・リンク(他ファイル、他シート)等は行わないこと。

・JIS製品記号などで環境依存数字が入る場合は、算用数字に置き換えること。

注5) 製品リストの行が足りなくなった場合は、適宜、行を追加すること。

※先頭に"●"のある項目情報は、HP上で公表を行う。

■修正時の注意事項

注1) 製品登録完了後に万が一修正が発生した場合は、修正部分の項目セルに必ず色付け(黄色)をし、修正部分が見えるようにして再提出すること。

※型番・符番ルール：①型番の頭文字をメーカーコードにする
②末尾にLMSのいずれかのサイズを付加

xx○○○○○L ① ②

項番	項目名		型	最大文字数	必須/選択必須/任意	項目説明	HP公表				
1	メーカーコード		半角英数	3	必須	決められた所定のものを入力すること。					
2	製造・輸入事業者名		文字	60	必須		●				
3	製品名・製品愛称		文字	60	必須	製品名、製品愛称がある場合は記入すること。	●				
4	性能区分		文字	6	必須	「防音」と記入					
5	製品型番		半角英数 大文字	20	必須	申請に使用する製品型番を記入すること。 例外的にハイフンは許可、他の型番との重複は不可とする。	●				
6	共通	ドア・引戸サイズ (L・S)	半角英数 大文字	1	必須	ドア・引戸の大きさは、以下の区分で記入すること。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 50%;">ドア：1.0～1.8平米未満 引戸：1.0～3.0平米未満</td> <td style="width: 50%;">ドア：1.8平米以上 引戸：3.0平米以上</td> </tr> <tr> <td>S</td> <td>L</td> </tr> </table>	ドア：1.0～1.8平米未満 引戸：1.0～3.0平米未満	ドア：1.8平米以上 引戸：3.0平米以上	S	L	●
ドア：1.0～1.8平米未満 引戸：1.0～3.0平米未満		ドア：1.8平米以上 引戸：3.0平米以上									
S	L										
7	開閉方式	半角英数 大文字	1	(任意)	開閉形式は、以下の区分で記入すること。 なお、「その他」の場合には、具体的な開閉方式を備考欄に記入すること。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>ドア</td> <td>引戸</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>E</td> </tr> </table>	ドア	引戸	D	E		
ドア	引戸										
D	E										
8	対象製品リスト掲載可能日		日付	10	(任意)	[8、9について] ※8「対象製品リスト掲載可能日」、9「製品情報の対外非公表を希望する」の両方の欄への記入は不可。 YYYY/MM/DD ※ホームページ掲載日は、別途スケジュールをお知らせします。 掲載可能日の指定が不要の場合には記載不要。指定した日付までは情報公開されません。					
9	製品情報の対外非公表を希望する		文字	1	(任意)	非公表：○、公表可能：ブランク ※ホームページ非公表から公表可能になった場合は、○印を削除して再提出してください。 「○」を入力した場合、情報は無期限に公開されません。					
10	備考		文字	60	(任意)						
11	防音に関する性能	開口部の遮音性能	評価区分	文字	10	必須	"T-1"・"等級2"・"等級3"の別を記載すること なお、JIS A4702またはJIS A4706における T-2等級以上の製品についてもT-1と記載すること。				
12		評価方法 (型式・三層複層・試験)	文字	10	必須	「JIS A 1416」または「型式認定」の場合は「表3」と記入					
13		型式認定の場合認定番号の記号 (表3)	文字	2	選択必須	型式認定の場合は、登録マニュアル (表3) の認定番号の記号を選択してください。					

【A1-3】

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
共通										防犯に関する性能	
メーカーコード	●製造・輸入事業者名	●製品名・製品愛称	性能区分	●製品型番	●ドア・引戸サイズ(L・S)	開閉方式	対象製品リスト掲載可能日	製品情報の対外非公表を希望する	備考	表4の番号	管理番号
必須	必須	必須	必須	必須	必須	(任意)	(任意)	(任意)	(任意)	必須	必須
xxx	◇◇◇	▲▲▲	防犯	■ ■ ■	L	D	YYYY/MM/DD			1	0100
xxx	◇◇◇	◆◆◆	防犯	▼▼▼	L	D				1	0200
xxx	◇◇◇	■ ■ ■	防犯	▲▲▲	L	D				7	0123

■記入の際の注意事項

製品リストは、電算処理を行いますので記入ルールをよくご確認の上、資料を作成してください。条件に従っていない場合はエラーとなりますのでご注意ください。

注1) 色が付いている項目（任意項目以外）は、原則すべて入力すること。（該当なしの場合は空白で可。）

注2) 数字は半角、英字は半角大文字で記入すること。不要なスペースは入力しないこと。

注3) 入力の起点（●列●行目）を変えず、書式フォーマットの変更（列の削除や追加）は行わないこと。また、行はあけずにつめて入力すること。

注4) 環境依存文字（②、Ⅱ、㊦、㊧、等）を使用しないこと。関数（計算式）、参照・リンク（他ファイル、他シート）等は行わないこと。

・ J I S 製品記号などで環境依存数字が入る場合は、算用数字に置き換えること。

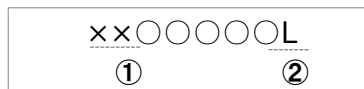
注5) 製品リストの行が足りなくなった場合は、適宜、行を追加すること。

※先頭に“●”のある項目情報は、HP上で公表を行う。

■修正時の注意事項

注1) 製品登録完了後に万が一修正が発生した場合は、修正部分の項目セルに必ず色付け（黄色）をし、修正部分が分かるようにして再提出すること。

※型番・符番ルール：①型番の頭文字をメーカーコードにする
②末尾にLMSのいずれかのサイズを付加



項番	項目名	型	最大文字数	必須/選択 必須/任意	項目説明	HP 公表
1	メーカーコード	半角英数	3	必須	決められた所定のものを入力すること。	
2	製造・輸入事業者名	文字	60	必須		●
3	製品名・製品愛称	文字	60	必須	製品名、製品愛称がある場合は記入すること。	●
4	性能区分	文字	6	必須	「防犯」と記入	
5	製品型番	半角英数 大文字	20	必須	申請に使用する製品型番を記入すること。 例外的にハイフンは許可、他の型番との重複は不可とする。	●
6	共通 ドア・引戸サイズ (L・S)	半角英数 大文字	1	必須	ドア・引戸の大きさは、以下の区分で記入すること。	●
<table border="1"> <tr> <td>ドア：1.0～1.8平米未満 引戸：1.0～3.0平米未満</td> <td>ドア：1.8平米以上 引戸：3.0平米以上</td> </tr> <tr> <td>S</td> <td>L</td> </tr> </table>					ドア：1.0～1.8平米未満 引戸：1.0～3.0平米未満	
ドア：1.0～1.8平米未満 引戸：1.0～3.0平米未満	ドア：1.8平米以上 引戸：3.0平米以上					
S	L					
7	開閉方式	半角英数 大文字	1	(任意)	開閉形式は、以下の区分で記入すること。 なお、「その他」の場合には、具体的な開閉方式を備考欄に記入すること。	
<table border="1"> <tr> <td>ドア</td> <td>引戸</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>E</td> </tr> </table>					ドア	
ドア	引戸					
D	E					
8	対象製品リスト掲載可能日	日付	10	(任意)	[8、9について] ※8「対象製品リスト掲載可能日」、9「製品情報の対外非公表を希望する」の両方の欄への記入は不可。 YYYY/MM/DD ※ホームページ掲載日は、別途スケジュールをお知らせします。 掲載可能日の指定が不要の場合には記載不要。指定した日付までは情報公開されません。	
9	製品情報の対外非公表を希望する	文字	1	(任意)	非公表：○、公表可能：ブランク ※ホームページ非公表から公表可能になった場合は、○印を削除して再提出してください。 「○」を入力した場合、情報は無期限に公開されません。	
10	備考	文字	60	(任意)		
11	防犯に関する性能 表4の番号	半角英数	2	必須	登録マニュアル(表4)の番号を選択してください。	
12	管理番号	半角英数	4	必須	(公財)全国防犯協会連合会が公開する防犯性能の高い建物部品目録に登録している番号を選択し記載してください。	

【A1-4】

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
共通									
メーカーコード	●製造・輸入事業者名	●製品名・製品愛称	性能区分	●製品型番	●ドア・引戸サイズ(L・S)	開閉方式	対象製品リスト掲載可能日	製品情報の対外非公表を希望する	備考
必須	必須	必須	必須	必須	必須	(任意)	(任意)	(任意)	(任意)
xxx	◇◇◇	▲▲▲	省エネ+防犯	■ ■ ■	L	D	YYYY/MM/DD		
xxx	◇◇◇	◆◆◆	省エネ+防犯	▼▼▼	L	D			
xxx	◇◇◇	■ ■ ■	省エネ+防犯	▲▲▲	L	D			

11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	
省エネに関する性能											防犯に関する性能		
●省エネ基準対応地域	地域コード	建具等の基準								開口部の熱貫流率		表4の番号	管理番号
		建具の仕様				ガラスの仕様				熱貫流率	評価方法		
		枠の仕様	戸の仕様	ポスト有無	LowE複層/複層/単板/三層複層	ガラスの封入	空気層厚さ	ガラス中央部の熱貫流率					
必須	必須	必須	必須	必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	必須	必須	必須	
1~7	1	3	8	無						表2	1	0100	
1~7	1	2	3	無	LowE複層	無	15mm以上			表2	1	0200	
4~7	4	3	4	無	複層	無	厚み問わず			表2	7	0123	

※実際のフォーマットでは項番22、23はシステム管理上11、12と表記されています。

■記入の際の注意事項

製品リストは、電算処理を行いますので記入ルールをよくご確認の上、資料を作成してください。条件に従っていない場合はエラーとなりますのでご注意ください。

注1) 色が付いている項目(任意項目以外)は、原則すべて入力すること。(該当なしの場合は空白で可。)

注2) 数字は半角、英字は半角大文字で記入すること。不要なスペースは入力しないこと。

注3) 入力 of 起点(●列●行目)を変えず、書式フォーマットの変更(列の削除や追加)は行わないこと。また、行はあけずにつめて入力すること。

注4) 環境依存文字(②、Ⅱ、(株)、(有)、等)を使用しないこと。関数(計算式)、参照・リンク(他ファイル、他シート)等は行わないこと。

・JIS製品記号などで環境依存数字が入る場合は、算用数字に置き換えること。

注5) 製品リストの行が足りなくなった場合は、適宜、行を追加すること。

※先頭に"●"のある項目情報は、HP上で公表を行う。

■修正時の注意事項

注1) 製品登録完了後に万が一修正が発生した場合は、修正部分の項目セルに必ず色付け(黄色)をし、修正部分ができるようにして再提出すること。

※型番・符番ルール：①型番の頭文字をメーカーコードにする
②末尾にLMSのいずれかのサイズを付加



項番	項目名		型	最大文字数	必須/選択必須/任意	項目説明	H P公表																						
1	メーカーコード		半角英数	3	必須	決められた所定のものを入力すること。																							
2	製造・輸入事業者名		文字	60	必須		●																						
3	製品名・製品愛称		文字	60	必須	製品名、製品愛称がある場合は記入すること。	●																						
4	性能区分		文字	6	必須	「省エネ+防犯」と記入																							
5	製品型番		半角英数 大文字	20	必須	申請に使用する製品型番を記入すること。 例外的にハイフンは許可、他の型番との重複は不可とする。	●																						
6	共通	ドア・引戸サイズ (L・S)		半角英数 大文字	1	必須	ドア・引戸の大きさは、以下の区分で記入すること。 <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td>ドア：1.0～1.8平米未満 引戸：1.0～3.0平米未満</td> <td>ドア：1.8平米以上 引戸：3.0平米以上</td> </tr> <tr> <td>S</td> <td>L</td> </tr> </table>	ドア：1.0～1.8平米未満 引戸：1.0～3.0平米未満	ドア：1.8平米以上 引戸：3.0平米以上	S	L	●																	
ドア：1.0～1.8平米未満 引戸：1.0～3.0平米未満		ドア：1.8平米以上 引戸：3.0平米以上																											
S		L																											
7		開閉方式		半角英数 大文字	1	(任意)	開閉形式は、以下の区分で記入すること。 なお、「その他」の場合には、具体的な開閉方法を備考欄に記入すること。 <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td>ドア</td> <td>引戸</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>E</td> </tr> </table>	ドア	引戸	D	E																		
ドア		引戸																											
D		E																											
8		対象製品リスト掲載可能日		日付	10	(任意)	[8、9について] ※8「対象製品リスト掲載可能日」、9「製品情報の対外非公表を希望する」の両方の欄への記入は不可。 YYYY/MM/DD ※ホームページ掲載日は、別途スケジュールをお知らせします。 掲載可能日の指定が不要の場合には記載不要。指定した日付までは情報公開されません。																						
9		製品情報の対外非公表を希望する		文字	1	(任意)	非公表：○、公表可能：□ ※ホームページ公表から公表可能になった場合は、○印を削除して再提出してください。 「○」を入力した場合、情報は無期限に公開されません。																						
10		備考		文字	60	(任意)																							
11		省エネ基準対応地域		文字	10	必須	省エネ対応地域は、当該ドア・引戸が満たす省エネ地域を記入すること。	●																					
12	地域コード		半角英数	1	必須	地域コードは、以下の区分で記入すること。 <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td>1～7</td> <td>4～7</td> <td>5～7</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>8</td> </tr> </table>	1～7	4～7	5～7	8	1	4	5	8															
1～7	4～7	5～7	8																										
1	4	5	8																										
13	省エネに関する性能	建具の仕様	種	半角英数	1	必須	[13～21 断熱性能について] ※13～15「建具の仕様」に加えて16～19「ガラスの仕様」又は、20～21「開口部の熱貫流率」のいずれかの欄に記入すること。 枠の材質は、以下の区分で記入すること。※1その他材料とは主に樹脂製または木材を指す <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td>木製</td> <td>金属とその他材料の複合構造※1</td> <td>金属製熱遮断構造</td> <td>金属</td> <td>左記以外のもの</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> </table>	木製	金属とその他材料の複合構造※1	金属製熱遮断構造	金属	左記以外のもの	1	2	3	4	5												
木製							金属とその他材料の複合構造※1	金属製熱遮断構造	金属	左記以外のもの																			
1		2	3	4	5																								
14		戸の仕様	半角数字	2	必須	必須	戸の材質は、以下の区分で記入すること。 <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td>木製断熱 積層構造</td> <td>高断熱 フラッシュ構造</td> <td>断熱 フラッシュ構造</td> <td>フラッシュ構造</td> <td>木製</td> <td>ハニカムフラッシュ構造</td> <td>左記以外のもの</td> </tr> <tr> <td>ガラス有</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>ガラス無</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>14</td> </tr> </table>	木製断熱 積層構造	高断熱 フラッシュ構造	断熱 フラッシュ構造	フラッシュ構造	木製	ハニカムフラッシュ構造	左記以外のもの	ガラス有	1	2	3	4	5	7	ガラス無	8	9	10	11	12	14	
木製断熱 積層構造							高断熱 フラッシュ構造	断熱 フラッシュ構造	フラッシュ構造	木製	ハニカムフラッシュ構造	左記以外のもの																	
ガラス有		1	2	3	4	5	7																						
ガラス無		8	9	10	11	12	14																						
15		ボストの有無	文字	1	必須	必須	戸にボストが設置される場合は“有”、設置されない場合は“無”と記載すること。 なお、戸にボストが設置されるものと設置されないものとが設定されている場合はボスト有りの性能にてボスト無しを包含することができる。																						
16							LowE複層/複層/単板/三層複層	文字	60	選択必須	[16～19について] ※ガラスの性能を判断した、「LowE複層/複層/単板+ガラスの封入+空気層厚さ (mm)」を記入すること。 20に熱貫流率の試験又は計算に用いたガラスのガラス中央部熱貫流率が記載されている場合は記載不要。 *Low-E複層”、“複層”、“単板”、“三層複層”の別を記載すること。																		
17		ガラスの仕様	ガラスの封入	文字	1	選択必須					アルゴンガス又は熱伝導率がこれと同等以下のものが封入されている場合は“有”、それ以外の場合は“無”と記載すること。																		
18	空気層厚さ						半角英数	10	選択必須	※空気層の最小厚さ (mm) を記載すること。“三層複層”の場合は、各空気層の合計厚さ (mm) を記入し、備考欄に各空気層厚さ (mm) を記載すること (例：12,12)。“単板”の場合は「0」と記載すること。																			
19		ガラス中央部の熱貫流率	半角英数	30	選択必須	20に記載した熱貫流率の試験又は計算に用いたガラスのガラス中央部熱貫流率を小数点以下第2位まで記載すること。 ※表2に記載された建具とガラスの仕様にて評価をした場合は記載不要。																							
20	開口部の熱貫流率					熱貫流率	半角英数	10	選択必須	21の方法による試験結果又は計算結果の熱貫流率を記載すること。小数点以下第2位まで記載すること。 ※表2に記載された建具とガラスの仕様にて評価をした場合は記載不要。																			
21		評価方法	文字	60	必須					「JIS A 4710」「ISO 12567-1」に規定される断熱性能試験方法、もしくは、「JIS A 2102-1」「JIS A 2102-2」「ISO 10077-1」「ISO 10077-2」に規定される断熱性能計算方法による。 なお、「JIS A 2102-1」にて計算を行う場合は、国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報 (住宅)」の「2. エネルギー消費性能の算定方法 2.1算定方法 第三章第三節 熱貫流率及び線熱貫流率 5.2.4窓又はドアの熱貫流率 付録B 窓又はドアの熱貫流率 B.2 大部分がガラスで構成されていないドア等の開口部」に示される表4「適用可能なドアの面積・寸法」、表5「戸の種類に応じた熱貫流率及び線熱貫流率」、表6「枠 (フレーム) の種類に応じた熱貫流率」の値を用いることができる。 また、上記試験方法、計算方法によらず、枠、戸、ガラスの仕様に応じて熱貫流率を定めた「表2」によることもできる。																			
22	防犯に関する性能					表4の番号		半角英数	1	必須	登録マニュアル (表4) の番号を選択してください。																		
23		管理番号		半角英数	4	必須	(公財) 全国防犯協会連合会が公開する防犯性能の高い建物部品目録に登録している番号を選択し記載してください。																						

※実際のフォーマットでは項番22, 23はシステム管理上11, 12と表記されています。

性能証明書について

性能証明書の発行について

■ 性能証明書の発行ルール

- メーカー等は、本事業に登録された製品が、対象となる工事に使用された場合に、性能証明書を発行する必要があります。
- **性能証明書は重複して発行しないようにシリアルナンバーを附番し管理してください。**
- 性能証明書の発行方法は、下記表を参照してください。

建材	種類	性能		発行方法	書式	必須項目
ガラス	リフォーム専用ガラス	省エネ	開口部の断熱改修の要件を満たす性能を有する。	1WAY	自由書式	サンプル参照
		防音	生活騒音への配慮に資する開口部の改修の要件を満たす性能を有する。	2WAY		
	上記以外	省エネ	開口部の断熱改修の要件を満たす性能を有する。	2WAY		
		防音	生活騒音への配慮に資する開口部の改修の要件を満たす性能を有する。	2WAY		
内窓		省エネ（防音）	内窓は省エネ性能を満たせば防音性能要件も満足する。	1WAY		
				2WAY		
外窓		省エネ	開口部の断熱改修の要件を満たす性能を有する。	2WAY		
		防音	生活騒音への配慮に資する開口部の改修の要件を満たす性能を有する。	2WAY		
		防犯	防犯性の向上に資する開口部の改修の要件を満たす性能を有する。	2WAY		
		省エネ+防犯	両方の改修の要件を満たす性能を有する。	2WAY		
ドア		省エネ	開口部の断熱改修の要件を満たす性能を有する。	2WAY		
		防音	生活騒音への配慮に資する開口部の改修の要件を満たす性能を有する。	2WAY		
		防犯	防犯性の向上に資する開口部の改修の要件を満たす性能を有する。	2WAY		
		省エネ+防犯	両方の改修の要件を満たす性能を有する。	2WAY		

【1WAY発行】

- 対象製品を出荷する際、製品に性能証明書を同梱し発行する方法。

【2WAY発行】

- 対象製品を出荷後、現場の設置情報をメーカーが確認したうえで、性能証明書を発行する方法。

■ 性能証明書の発行ルール

- 交付申請には、上記のほか工事請負契約書、工事写真等も必要です。
詳細はホームページまたは、「交付申請マニュアル」等を参照してください。
- 「こどもみらい住宅支援事業」以外の性能証明書による交付申請はできません。
- **工事施工者（申請者）と、「証明書」内の事業者（メーカー）が同一の場合は交付対象になりません。**

ガラスの性能証明書サンプル①

こどもみらい住宅支援事業	
ガラス (汎用品・二重窓リフォーム専用品)	開口部の断熱改修 省エネ
性能証明書	
事業者名（メーカー名）	ABC工業株式会社
組立事業者名	XYZ株式会社
書類番号（通し番号）	000123
製品型番	AB-(123BK)
<small>※事務局登録型番を正確に記載してください</small>	
1 製品名	汎用品
2 既存窓枠の材質	樹脂
3 窓サイズ	W850mm×H1780mm
4 面積	1.5㎡ (L)
5 ガラスの仕様	LowE複層
6 ガラス中央部の熱貫流率	1.9
7 省エネ基準対応地域	1～7地域

【省エネ】汎用品・二重窓リフォーム専用品 記載内容

記載内容		必須	任意
タイトル	こどもみらい住宅支援事業	○	
	性能証明書	○	
	省エネ（開口部の断熱改修）	○	
	ガラス（汎用品・二重窓リフォーム専用品）	○	
必須項目	製品型番	○	
	書類番号（通し番号）	○	
	事業者名（メーカー名）	○	
	ガラス取付事業者名	○	
性能等	製品名	○	
	既存窓枠の材質	○	
	窓サイズ	○	
	面積	○	
	ガラスの仕様	○	
	ガラス中央部の熱貫流率	○	
	省エネ基準対応地域	○	

こどもみらい住宅支援事業	
ガラス (8地域リフォーム専用品)	開口部の断熱改修 省エネ
性能証明書	
事業者名（メーカー名）	ABC工業株式会社
組立事業者名	XYZ株式会社
書類番号（通し番号）	000123
製品型番	AB-(123BK)
<small>※事務局登録型番を正確に記載してください</small>	
1 製品名	ABガラス
2 窓サイズ	W850mm×H1780mm
3 面積	1.5㎡ (L)
4 ガラスの仕様	LowE複層
5 ガラスの日射熱取得率	0.49
6 省エネ基準対応地域	8地域

【省エネ】8地域リフォーム専用品 記載内容

記載内容		必須	任意
タイトル	こどもみらい住宅支援事業	○	
	性能証明書	○	
	省エネ（開口部の断熱改修）	○	
	ガラス（8地域リフォーム専用品）	○	
必須項目	製品型番	○	
	書類番号（通し番号）	○	
	事業者名（メーカー名）	○	
	ガラス取付事業者名	○	
性能等	製品名	○	
	窓サイズ	○	
	面積	○	
	ガラスの仕様	○	
	日射熱取得率	○	
	省エネ基準対応地域	○	

ガラスの性能証明書サンプル②

子どもみらい住宅支援事業	
ガラス (4~7、5~7地域リフォーム専用)	開口部の断熱改修 省エネ
性能証明書 シール台紙	
事業者名（メーカー名）	株式会社ABC
製品型番	123-A-GBK
製品名	00ガラス
サイズ	W850mm×H1780mm（大）
面積	1.5㎡
ガラスの仕様	LowE複層
ガラス中央部の熱貫流率	1.9 W/m ² ·K

【省エネ】4~7、5~7地域リフォーム専用品 記載内容

記載内容		必須	任意
タイトル	子どもみらい住宅支援事業	○	
	性能証明書	○	
	省エネ（開口部の断熱改修）	○	
	ガラス（4~7、5~7地域 リフォーム専用品）	○	
必須項目	製品型番	○	
	事業者名（メーカー名）	○	
性能等	製品名		○
	窓サイズ（大・中・小）	○	
	面積		○
	ガラスの仕様		○
	ガラス中央部の熱貫流率		○

子どもみらい住宅支援事業		
ガラス	子育て対応改修 【生活騒音への配慮に資する開口部改修】 防音	
性能証明書		
事業者名（メーカー名）	ABC工業株式会社	
組立事業者名	XYZ株式会社	
書類番号（通し番号）	000123	
製品型番	AB-(123BK)	
<small>※登録商標登録型番を正確に記載してください</small>		
1	製品名	ABCガラス
2	既存窓枠の材質	樹脂
3	窓サイズ	W850mm×H1780mm
4	面積	1.5㎡（L）
5	ガラスの仕様	複層
6	ガラスの構成	一方が公称3mm以上、他方が公称5mm以上

【防音】記載内容

記載内容		必須	任意
タイトル	子どもみらい住宅支援事業	○	
	性能証明書	○	
	防音	○	
	ガラス	○	
必須項目	製品型番	○	
	事業者名（メーカー名）	○	
	ガラス取付事業者名	○	
性能等	製品名		○
	既存窓枠の材質	○	
	窓サイズ	○	
	面積	○	
	ガラスの仕様	○	
	ガラスの構成	○	

内窓の性能証明書サンプル

こどもみらい住宅支援事業

内 窓	開口部の断熱改修 生活騒音への配慮に資する開口部改修	性能証明書
	* 省エネ・防音	

※下記9に該当しない地域に設置した場合、開口部の断熱改修（省エネ）としての申請はできません。
生活騒音への配慮に資する開口部改修（防音）として申請してください。

事業者名（メーカー名）	ABC工業株式会社
書類番号（通し番号）	000123
製品型番	AB-(123BK)

*事務局登録型番を正確に記載してください

1	製品名	TTサッシ
2	材質	樹脂製
3	開閉方式	引き違い
4	窓サイズ	W1600mm×H1000mm
5	面積	1.6㎡ (M)
6	ガラスの仕様	LowE複層
7	ガラス中央部の熱貫流率	-
8	開口部の熱貫流率	-
9	省エネ基準対応地域	1～7地域

※下記9に該当しない地域に設置した場合、開口部の断熱改修（省エネ）としての申請はできません。生活騒音への配慮に資する開口部改修（防音）として申請してください。

上記は記載必須項目です。

【省エネ・防音】記載内容

記載内容		必須	任意
タイトル	こどもみらい住宅支援事業	○	
	性能証明書	○	
	内窓	○	
	省エネ・防音	○	
必須項目	製品型番	○	
	書類番号（通し番号）	○	
	事業者名（メーカー名）	○	
	※の注意事項	○	
性能等	製品名	○	
	材質	○	
	開閉方式	○	
	窓サイズ	○	
	面積	○	
	ガラスの仕様	○	
	ガラス中央部の熱貫流率		○
	開口部の熱貫流率		○
	省エネ基準対応地域	○	

外窓の性能証明書サンプル

子どもみらい住宅支援事業	
外窓	開口部の新築改修
	省エネ 性能証明書
事業者名 (メーカー名)	ABC工業株式会社
組立事業者名	YYZ株式会社
書類番号 (通し番号)	000123
製品型番	AB-1123BK1
<small>※事務局登録型番を正確に記載してください</small>	
1 製品名	〇〇サッシ
2 材質	樹脂製
3 開閉方式	引き違い
4 窓サイズ	W1600mm×H1000mm
5 面積	1.6㎡ (M)
6 ガラスの仕様	LowE複層
7 ガラス中央部の熱貫流率	-
8 開口部の熱貫流率	-
9 ガラスの日射熱取得率	-
10 省エネ基準対応地域	1～7地域

子どもみらい住宅支援事業	
外窓	子育て対策窓 【全戸事業者への対応に 資する開口部改修】
	防音 性能証明書
事業者名 (メーカー名)	ABC工業株式会社
組立事業者名	YYZ株式会社
書類番号 (通し番号)	000123
製品型番	AB-1123BK1
<small>※事務局登録型番を正確に記載してください</small>	
1 製品名	〇〇サッシ
2 窓サイズ	W1600mm×H1000mm
3 面積	1.6㎡ (M)
4 開閉方式	引き違い
5 開口部の遮音性能	等級2
6 型式認定の 適合認定番号	

子どもみらい住宅支援事業	
外窓	子育て対策窓 【防犯性の向上に資する 開口部の改修】
	防犯 性能証明書
事業者名 (メーカー名)	ABC工業株式会社
組立事業者名	YYZ株式会社
書類番号 (通し番号)	000123
製品型番	AB-1123BK1
<small>※事務局登録型番を正確に記載してください</small>	
1 製品名	〇〇サッシ
2 窓サイズ	W1600mm×H1000mm
3 面積	1.6㎡ (M)
4 ガラス仕様	CP認定仕様

子どもみらい住宅支援事業	
外窓	子育て対策窓 【防犯性の向上に資する 開口部の改修】
	省エネ+防犯 性能証明書
事業者名 (メーカー名)	ABC工業株式会社
組立事業者名	YYZ株式会社
書類番号 (通し番号)	000123
製品型番	AB-1123BK1
<small>※事務局登録型番を正確に記載してください</small>	
1 製品名	〇〇サッシ
2 材質	樹脂製
3 開閉方式	引き違い
4 窓サイズ	W1600mm×H1000mm
5 面積	1.6㎡ (M)
6 ガラスの仕様	LowE複層
7 ガラス中央部の熱貫流率	-
8 開口部の熱貫流率	-
9 ガラス日射熱取得率	-
10 省エネ基準対応地域	1～7地域
11 防犯 ガラス仕様	CP認定仕様

【省エネ】記載内容

記載内容		必須	任意
タイトル	子どもみらい住宅支援事業	○	
	性能証明書	○	
	省エネ	○	
	外窓	○	
必須項目	製品型番	○	
	書類番号 (通し番号)	○	
	事業者名	○	
	組立事業者名	○	
性能等	製品名	○	
	材質	○	
	開閉方式	○	
	窓サイズ	○	
	面積	○	
	ガラスの仕様		○
	ガラス中央部の熱貫流率		○
	開口部の熱貫流率		○
	ガラス日射熱取得率		○
	省エネ基準対応地域	○	

【防音】記載内容

記載内容		必須	任意
タイトル	子どもみらい住宅支援事業	○	
	性能証明書	○	
	防音	○	
	外窓	○	
必須項目	製品型番	○	
	書類番号 (通し番号)	○	
	事業者名	○	
	組立事業者名	○	
性能等	製品名	○	
	開閉方式	○	
	窓サイズ	○	
	面積	○	
	開口部の遮音性能	○	
	型式認定の場合認定番号		○

【防犯】記載内容

記載内容		必須	任意
タイトル	子どもみらい住宅支援事業	○	
	性能証明書	○	
	防犯	○	
	外窓	○	
必須項目	製品型番	○	
	書類番号 (通し番号)	○	
	事業者名	○	
	組立事業者名	○	
性能等	製品名	○	
	窓サイズ	○	
	面積	○	
	ガラス仕様	○	

【省エネ+防犯】記載内容

記載内容		必須	任意	
タイトル	子どもみらい住宅支援事業	○		
	性能証明書	○		
	省エネ+防犯	○		
	外窓	○		
必須項目	製品型番	○		
	書類番号 (通し番号)	○		
	事業者名 (メーカー名)	○		
	組立事業者名	○		
性能等	共通項目	製品名	○	
		材質	○	
		開閉方式	○	
		窓サイズ	○	
		面積	○	
	省エネ	ガラスの仕様		○
		ガラス中央部の熱貫流率		○
		開口部の熱貫流率		○
		開口部の熱貫流率		○
		ガラス日射熱取得率		○
		省エネ基準対応地域	○	
防犯	ガラス仕様	○		

ドアの性能証明書サンプル

子どもみらい住宅支援事業		省エネ	性能証明書
事業者名 (メーカー名)		ABC工業株式会社	
組立事業者名		YYZ株式会社	
書類番号 (通し番号)		000123	
製品型番		AB-1123BK	
<small>※非該当箇所空白を正確に記載してください</small>			
1	製品名	AAドア	
2	枠の材質	金属	
3	戸の材質	高断熱フラッシュ構造	
4	開閉方式	ドア	
5	サイズ	W900mm×H2300mm	
6	面積	2.1㎡ (L)	
7	ガラスの仕様	LowE複層	
8	開口部の断熱仕様	-	
9	省エネ基準 対応地域	1～7地域	

子どもみらい住宅支援事業		防音	性能証明書
事業者名 (メーカー名)		ABC工業株式会社	
組立事業者名		YYZ株式会社	
書類番号 (通し番号)		000123	
製品型番		AB-1123BK	
<small>※非該当箇所空白を正確に記載してください</small>			
1	製品名	AAドア	
2	枠の材質	金属	
3	戸の材質	高断熱フラッシュ構造	
4	開閉方式	ドア	
5	サイズ	W900mm×H2300mm	
6	面積	2.1㎡ (L)	
7	開口部の遮音性能	等級2	
8	型式認定の 場合認定番号	-	

子どもみらい住宅支援事業		防犯	性能証明書
事業者名 (メーカー名)		ABC工業株式会社	
組立事業者名		YYZ株式会社	
書類番号 (通し番号)		000123	
製品型番		AB-1123BK	
<small>※非該当箇所空白を正確に記載してください</small>			
1	製品名	AAドア	
2	枠の材質	金属	
3	戸の材質	高断熱フラッシュ構造	
4	形式	ドアまたは引戸	
5	サイズ	W900mm×H2300mm	
6	面積	2.1㎡	
7	ガラス仕様	CP認定仕様もしくはガラス無し	

子どもみらい住宅支援事業		省エネ+防犯	性能証明書
事業者名 (メーカー名)		ABC工業株式会社	
組立事業者名		YYZ株式会社	
書類番号 (通し番号)		000123	
製品型番		AB-1123BK	
<small>※非該当箇所空白を正確に記載してください</small>			
1	製品名	AAドア	
2	枠の材質	金属	
3	戸の材質	高断熱フラッシュ構造	
4	開閉方式	ドア	
5	サイズ	W900mm×H2300mm	
6	面積	2.1㎡ (L)	
7	ガラスの仕様	LowE複層	
8	開口部の断熱仕様	-	
9	省エネ基準 対応地域	1～7地域	
10	防犯 ガラス仕様	CP認定仕様もしくはガラス無し	

【省エネ】記載内容

記載内容		必須	任意
タイトル	子どもみらい住宅支援事業	○	
	性能証明書	○	
	省エネ	○	
	ドア	○	
必須項目	製品型番	○	
	書類番号 (通し番号)	○	
	事業者名 (メーカー名)	○	
	組立事業者名	○	
	性能等	製品名	○
	枠の材質	○	
	戸の材質	○	
	開閉方式	○	
	サイズ	○	
	面積	○	
	ガラスの仕様	○	
	開口部の熱貫流率		○
	省エネ基準対応地域	○	

【防音】記載内容

記載内容		必須	任意
タイトル	子どもみらい住宅支援事業	○	
	性能証明書	○	
	防音	○	
	ドア	○	
必須項目	製品型番	○	
	書類番号 (通し番号)	○	
	事業者名 (メーカー名)	○	
	組立事業者名	○	
	性能等	製品名	○
	枠の材質	○	
	戸の材質	○	
	開閉方式	○	
	サイズ	○	
	面積	○	
	開口部の遮音性能	○	
	型式認定の場合認定番号		○

【防犯】記載内容

記載内容		必須	任意
タイトル	子どもみらい住宅支援事業	○	
	性能証明書	○	
	防犯	○	
	ドア	○	
必須項目	製品型番	○	
	書類番号 (通し番号)	○	
	事業者名 (メーカー名)	○	
	組立事業者名	○	
	性能等	製品名	○
	枠の材質	○	
	戸の材質	○	
	形式	○	
	サイズ	○	
	面積	○	
	ガラス仕様	○	

【省エネ+防犯】記載内容

記載内容		必須	任意	
タイトル	子どもみらい住宅支援事業	○		
	性能証明書	○		
	省エネ+防犯	○		
	ドア	○		
必須項目	製品型番	○		
	書類番号 (通し番号)	○		
	事業者名 (メーカー名)	○		
	組立事業者名	○		
	性能等	製品名	○	
共通 項目	枠の材質	○		
	戸の材質	○		
	開閉方式	○		
	サイズ	○		
	面積	○		
	省エネ	ガラスの仕様		○
		開口部の熱貫流率		○
防犯	省エネ基準対応地域	○		
	ガラス仕様	○		

資料

注意事項

■ 補助対象要件について

- 本事業の対象になるのは、事務局に型番登録されている建材・設備を、住宅のリフォームに使用した工事です。
(型番登録されていない建材・設備、及びオフィス、ホテル等の業務用建築物に使用した工事は対象になりません。また、新築も対象になりません。)
- 対象製品を製造・販売するメーカー等が元請けとなり、自社の対象製品を用いて自ら工事をする場合は、本事業の対象となりません。
- 本事業の対象となる建材・設備は新品に限ります。(中古品不可)

■ 問い合わせについて

- 工事施工者（申請者）や工事発注者等から事務局に、対象製品に関する問い合わせ等があった場合は「問い合わせ窓口シート」（登録申請時の提出書類）に記載された問い合わせ先を案内します。各メーカーにてご対応をお願いいたします。
- メーカー等からのお問い合わせは、下記宛にメールで送信してください。
事務局ホームページに記載されている電話番号は、工事施工者（申請者）や工事発注者等のための問い合わせ窓口です。また、国土交通省へのお問い合わせはご遠慮ください。

kenzai@kodomo-mirai2021.jp

対象建材・設備の補助額

対象建材・設備の補助額

対象工事		建材・設備	補助額		備考	
①	開口部の断熱改修	ガラス交換	8,000円/枚	大 1.4㎡以上	交換するガラスの枚数を乗じて算出	
			6,000円/枚	中 0.8㎡以上1.4㎡未満		
			2,000円/枚	小 0.1㎡以上0.8㎡未満		
		内窓設置 外窓交換	21,000円/箇所	大 2.8㎡以上	施工箇所数を乗じて算出	
			16,000円/箇所	中 1.6㎡以上2.8㎡未満		
			14,000円/箇所	小 0.2㎡以上1.6㎡未満		
		ドア交換	32,000円/箇所	開戸:1.8㎡以上 引戸:3.0㎡以上	施工箇所数を乗じて算出	
28,000円/箇所	開戸:1.0㎡以上1.8㎡未満 引戸:1.0㎡以上3.0㎡未満					
②	外壁、屋根・天井又は床の断熱改修	外壁	102,000円/戸	部分断熱		
			51,000円/戸			
		屋根・天井	36,000円/戸	部分断熱		
			18,000円/戸			
床	61,000円/戸	部分断熱				
	30,000円/戸					
③	エコ住宅設備の設置	太陽熱利用システム	24,000円/戸			
		節水型トイレ	19,000円/台	掃除しやすい機能を有するもの	設置した台数を乗じて算出	
			17,000円/台	上記以外		
		高断熱浴槽	24,000円/戸			
		高効率給湯機	24,000円/戸			
		節湯水栓	5,000円/台		設置した台数を乗じて算出	
④	子育て対応改修	家事負担軽減に資する住宅設備	ビルトイン食器洗機	19,000円/戸		
			掃除しやすいレンジフード	10,000円/戸		
			ビルトイン自動調理対応コンロ	13,000円/戸		
			浴室乾燥機	20,000円/戸		
			宅配ボックス	10,000円/戸	住戸専用の場合	共同住宅等の共用は、設置するボックス数と20のいずれか小さい数を補助額に乗じて算出
				10,000円/ボックス	共用の場合	
	防犯性の向上に資する開口部の改修	外窓交換	29,000円/箇所	大 2.8㎡以上	施工箇所数を乗じて算出	
			20,000円/箇所	中 1.6㎡以上2.8㎡未満		
			17,000円/箇所	小 0.2㎡以上1.6㎡未満		
		ドア交換	43,000円/箇所	開戸:1.8㎡以上 引戸:3.0㎡以上		
	31,000円/箇所		開戸:1.0㎡以上1.8㎡未満 引戸:1.0㎡以上3.0㎡未満			
	生活騒音への配慮に資する開口部の改修	ガラス交換	8,000円/枚	大 1.4㎡以上	交換するガラスの枚数を乗じて算出	
			6,000円/枚	中 0.8㎡以上1.4㎡未満		
			2,000円/枚	小 0.1㎡以上0.8㎡未満		
		内窓設置 外窓交換	21,000円/箇所	大 2.8㎡以上	施工箇所数を乗じて算出	
16,000円/箇所			中 1.6㎡以上2.8㎡未満			
14,000円/箇所			小 0.2㎡以上1.6㎡未満			
ドア交換		32,000円/箇所	開戸:1.8㎡以上 引戸:3.0㎡以上	施工箇所数を乗じて算出		
	28,000円/箇所	開戸:1.0㎡以上1.8㎡未満 引戸:1.0㎡以上3.0㎡未満				
⑤	バリアフリー改修	ホームエレベーター	150,000円/戸			
		衝撃緩和量	17,000円/戸	4.5畳以上		
⑥	空気清浄機能・換気機能付きエアコンの設置	24,000円/台	3.6kW以上	設置した台数を乗じて算出		
		22,000円/台	2.2kW超～3.6kW未満			
		19,000円/台	2.2kW以下			

※①～③のリフォーム工事を実施する場合に④～⑥も対象となります。(④～⑥のみの交付申請は不可)

※50,000円未満の場合は申請できません。